

第2編 全市的共同研究

【目次】

第1章	教育水準向上研究授業研究会	9
第2章	沼田市夏季研修会	14
第3章	沼田市小中学校教育研究会	
I	沼田市小中学校教育研究会会則	16
II	沼田市小中学校教育研究会細則	16
III	沼田市小中学校教育研究体制	17
IV	令和4年度沼田市小中学校教育研究会役員一覧	18
V	部会報告・各教科等研究部事業経過の概要	20
第4章	沼田市独自施策・指定研究の展開	
I	『チーム学校』に関わる事務職員特配（沼田東小学校）	43
II	「ぐんまの子どもの体力向上推進事業」（沼田北小学校）	46

第 1 章 教育水準向上研究授業研究会

1 趣 旨

沼田市の教育水準向上を図るために授業研究会を開催し、その現状と課題を正しくとらえ、望ましい授業の在り方を研究する。

2 日 時 令和4年11月17日（木） 14：05～16：30

3 会 場 沼田市立沼田東小学校・沼田市立白沢中学校・沼田市立多那中学校

4 授業者及び単元・題材名等一覧

	年・組	指 導 者	教科等	単元等
沼田東小	1年2組	林 杏佳音	国語	じどう車ずかんをつくろう
	2年1組	栞原 智恵	生活	あそび名人になろう
	4年1組	関 真美	外国語活動	unit8 This is my favorite place
	5年1組	植木みどり	体育	マット運動
白沢中	2年A組	櫻井 慎吾	社会	第5章 開国と近代日本の歩み 第3節 明治維新
	3年A組	南雲 優人	美術	ゲルニカ（鑑賞）
多那中	2年1組	高山 誠	英語	PROGRAM6 Live Life in True Harmony
	3年1組	阿部万里子	理科	単元3 運動とエネルギー 第3章 エネルギーと仕事

5 授業研究会の係・役員

	部会	司 会 者	記 録 係	助 言 者
沼田東小	1年国語	佐々木典子 教諭	小川 賢治 教諭	田島 晃代 指導主事
	2年生活	見城美津子 教諭	小野千恵美 教諭	林 さとみ 教諭 (学校教育指導員)
	4年外活	見城 朋子 教諭	白石沙耶香 教諭	角田 順子 教諭 (学校教育指導員)
	5年体育	今井 美重 教諭	椎名 美香 教諭	富澤 誠司 指導主事

白 沢 中	2 年 社会	萩原 正人 教諭	石井 華恵 教諭	星野 優太 指導主事
	3 年 美術	齋藤 広大 教諭	新井 智子 教諭	河合 恵 教諭 (学校教育指導員)
多 那 中	2 年 英語	佐藤 尚樹 教諭	阿部 香織 教諭	角田 厚 管理主事兼指導主事
	3 年 理科	千明 春香 教諭	藤井 常夫 教頭	内田 淳 教諭 (学校教育指導員)

6 授業研究会の概要

※○は研究協議の概要、◎は指導講評の概要

学年 教科等	研 究 協 議 及 び 指 導 講 評 の 概 要
沼田東小 小 1 年 国語	○ 1 人 1 台端末の活用は、図鑑に書き込みができる・囲める・印を付ける等簡単にできて意欲的に取り組み、内容も自分で課題を追究でき、主体的な取り組みにつながった。 ○ まとめ、発表の時に、画像が拡大されるので見やすく、確認しやすかった。 ○ 写真の情報は見やすかったが、文章を読むことが少なかったので、あってもよかった。 ○ 手書き入力是有効であるが、時間がかかるため、アナログとの行き来をしたり写真を撮って提出して活用したりすることもできた。 ◎ タブレットをノート等と同様に文房具の一つとして使うことがすばらしく、1 年生でも積極的に I C T を活用することは、今後も目指していく授業の姿の一つである。 ◎ 言葉や文、図表を根拠として挙げながら主体的に交流するために、色分けしたカードは、視覚的にもにも分かりやすく操作性もよく、文章入力では見せ合うときの見やすさや「よくできた」という成就感も味わえた。 ◎ 言語活動を通して指導事項を指導することでは、図鑑作り（つくりとしごとが合っている）という必要感のある言語活動を設定できていた。
小 2 年 生活	○ 1 人 1 台端末を使用したことにより、児童一人一人が必要な時に動画を繰り返し見ながら発見カードに書くことができていた。この姿は、主体的に学習に取り組む児童を育成することにつながる有効な手段だった。 ○ 初めに、大画面を使用しながら見るポイントを全体で押さえ、その後、1 人 1 台端末を使用したことは、児童が活動の目的を明確に理解する上で有効だった。

	○環境設定がすばらしく、素材で遊ぶ時間もしっかりとれていたため、児童も満足していた。 ◎体験活動と表現活動を繰り返していく過程で、自分自身や対象についての気づきを得ていく。本授業もこれらを繰り返し、気づきの質が高まったのではないかな。 ◎主体的、対話的な学習という点では、子どもたちの活動写真を黒板に提示したり、4つの動画を見せたりすることが、気づきを促す有効な手立てとなっていた。 ◎いつ、どこで、どのような場面で1人1台端末を使用することが有効なのかを追究していくことが必要。
小4年 外国語 活動	○動画を見ながら相互で確認し、個に戻して振り返りカードを書いて客観的な自分を見て振り返りをするという流れができていた。 ○完成形ではなく、流して撮るということは、間違えても言ってみようという意識が高まる点でよかったのではないかな。 ○中間評価を入れ、良い例を共有したことで、次のレベルアップへつながり、児童が主体的・意欲的に活動できていた。 ◎クラスルームイングリッシュを多く取り入れていた。随所にやりとりを入れており、言うだけでなく問い返すことで対話になる活動を取り入れていて良かった。 ◎前時までを含め、英語を書くことにとらわれず、A L Tが音声化してくれたものを耳から入れて、児童が音声化して活動できていたので、理想的だと思った。 ◎全員が全部英語は苦しいので、難しい単語は絵やジェスチャーを使うのも良いが、そのまま日本語で言うのも一つの手だと思う。 ◎沼田北小学校とのやりとりも、幼稚園や保育園で一緒だった子がいたり、中学で一緒になったりするので、モチベーションアップにもつながったのではないかな。
小5年 体育	○児童が撮影した動画と手本の動画を2画面で比較させたことで、友達へのアドバイスのときに手の付き方や足の伸ばし方等細かく具体的にできていた。 ○児童が1人1台端末の使い方に慣れていたので、動画をスロー再生したり、書き込みしたりしてアドバイスを送り合うことができていた。 ○体育の授業は1時間の運動量が6割を超えることが望ましいといわれている。動画の撮影回数の制限や、撮影→アドバイス→練習の流れにし、話合いの時間を短くすると1時間の運動量の確保ができた。 ◎動画の撮影や2画面での比較等、I C Tのよさを活用し、その後の話合い活動が活発にできていた。 ◎児童自身が1人1台端末を問題解決のための道具として積極的に活用していたことがよかった。

	◎児童に何を意識すればよいのか、どこをどのように改善していけばいいのかという見通しをもたせられると、児童による試行錯誤、問題解決がより洗練されていき、さらに充実したものになる。
白沢中 中２年 社会	○大型モニターは、前時の振り返りやグループの発表の際に有効に活用されていた。 ○１人１台端末は、話し合いや資料確認のために有効だった。シンキングツールの活用によって、自分の考えが可視化され、まとめや説明がしやすくなっていた。また、順位付けをさせたことによって、生徒が必然的に理由を話し合っていた。 ○板書は、本時のねらいやキーワードなどを残しておくのに有効であった。 ○発表の際、授業者が問い返しをしたり、他のグループの生徒に意見を求めたりしたことは、グループ同士の考えをつないだり、比較したりするのに有効であった。 ◎単元の課題を大切にして単元構想を行ったことで、生徒は問題解決的に課題に取り組むことができるようになり、学習に対する必要感が生まれていた。 ◎各教科の見方・考え方を働かせながら自分の考えに対する根拠を見いだすことが大切である。本時では、社会科の見方・考え方に近い振り返りをしている生徒がおり、すばらしかった。 ◎ねらいを明確にし、目標達成のための手立てとしてＩＣＴを活用することが大切である。
中３年 美術	○鑑賞の視点が明確で、生徒がしっかりと意見をもてていた。また、段階的に様々な視点で鑑賞したことで、充実した活動につながった。 ○ＩＣＴが効果的に活用されていた。共有ノートが話し合いに適していた。また、鑑賞する際、絵を拡大できるので細部まで確認でき、じっくりとみることができた。 ○課題に迫る生徒の意見を共有できる時間が少しでもあるとよかった。考えを深めるためにももう少し時間が必要だったのではないかな。 ◎授業のねらいがしっかりと本日の学習課題に表されていた。ゴールへ向けての仕掛けが多くあり、生徒の思考が深まっていた。 ◎鑑賞の視点や見る順序などがとてもよく考えられていた。生徒の見方、感じ方もそれに応じて深まりをみせていた。 ◎ＩＣＴがとても効果的に活用されていた。協働的な学びによって考えを深め合うことの助けとなっていた。
多那中 中２年 英語	○ＡＬＴと授業をすることで、生徒が正確な英語の読み・聞き・書くに興味関心をもつことにつながる。 ○個人で書く活動には難しさを感じたが、グループで意見を交換する協働的な学び合いを通して、各自の考えを深めることができた。

	○PMIチャート（ワークシート）において、Mをマイナスではなく、もっとよくなるために（More）と前向きに捉える工夫がされていてよかった。 ○評価において、ルーブリックを利用することで、評価の見通しや客観性が高くなる。 ◎試しの活動を取り入れることは、生徒の気付き・学びの自覚や修正に非常に効果的なのでぜひ取り入れてほしい。 ◎授業者が、生徒に対して必要場面と使用感をしっかり意識させることで、自分の文章に活かされていく。 ◎中学3年生では、オールイングリッシュにするために段階的に実践し、かつ、小中の連携を意識しながら取り組んでほしい。
中3年 理科	○個人で考えさせる時間をしっかり確保しており、そこで仮説を立てさせることによって変換効率がわずかに22%であるという実験結果が際立っていた。 ○座談会スタイルの交流活動では、生徒からの意見が積極的に出されていて、それに対する教師の問い返しもあり、協働的な学びが実現していた。 ○変換効率の悪さを改善するための方法を考えさせる場面では、生徒から出た意見に対する問い返しをもっとあると良かった。 ◎「はばプラ」の流れに沿った授業展開で、生徒が主体的に目的意識をもって活動していた。生徒の意見をよく引き出すなど、普段からの学習訓練の成果が現れている。 ◎考えを深めさせるためには、「見方・考え方」をどう捉えるかが大切である。本単元では、エネルギーの量的・関係的なことを考察して考えを深めていく必要がある。 ◎ICTを活用してエネルギー効率を算出する部分の時短を実現していたので、重りの重さや移動距離を変えるなどの比較実験を取り入れのも良かったかもしれない。

第2章 沼田市夏季研修会

- 1 趣 旨 群馬ならではの新しい学び」の実現に向け、ICTを効果的に活用した授業の工夫改善を図るための研修とする。

教育行政方針【重点施策】との関連

1（4）確かな学力の育成 ウ、エ

- 2 主 催 沼田市教育委員会

- 3 日 時 令和4年7月22日（金）
3：30～15：30（2時間程度）

- 4 開催方法 リモート（オンライン）で実施
1人1台端末（chromebook）での参加

- 5 参 加 者 中学校教諭（小学校教諭の参加も可能）
※R3は小学校教諭が主に対象

- 6 内 容 （株）LoiLoの講師によるロイロノート・スクールの活用方法
以下の内容を実際に1人1台端末を操作、体験しながら学ぶ

- ・テストカード
- ・シンキングツール（便利な機能等）
- ・共有ノート（共同作業）
- ・授業案の活用方法
- ・質疑応答 等

ロイロノート・スクールの生かし方（実際に体験しながら研修）

1 協働的な学びにおけるロイロノート・スクールの活用（シンキングツールの利用）

授業で新しい考えを作るステップ

- ① アイデアをだす
- ② アイデアの概要を説明する
- ③ 自分のアイデアを再編集して、新しい自分の考えを作る

⇒シンキングツールは考えるための道具

アイデアを可視化することで、自分の新しい考えを作りだすことを目的としている。

（Yチャート、ピラミッドチャート、ベン図、ウェビング等）

① アイデアを出す

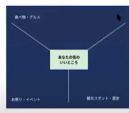
シンキングツールを使うことでアイデアが出やすくなります

視点の設定

視点を設定することで、偏りなく、自由にアイデアを出していくことができます。

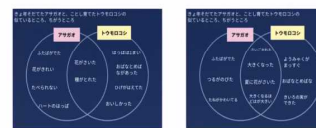
さまざまなツールが使える

アイデアを出すのに適したシンキングツールの形を選ぶことができます



② アイデアを説明する

同じシンキングツールを使って考えをまとめることでお互いの意見の比較がとてやりやすくなります。そのため、アイデアの概要をお互いに説明するのもスムーズです。



③ アイデアを再編集して、新しい自分の考えを作る

ツールの切り替えや、共有ができるのでアイデアの編集もスムーズです



【ロイロノート／シンキングツールのよさ】

※児童生徒の視点

- 目的に応じて多彩な方法で表現できる。
- 視点に沿って、考えることができる。
- カードのやりとりで比較検討ができる。
- 友達の意見を参考にしたり、よいと思った考えを取り入れることができる。
- みんなの考え等を一斉に把握できる。
- 作成したカードを生かすことで発表が容易になる。

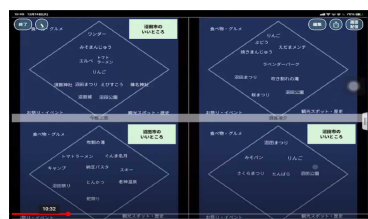
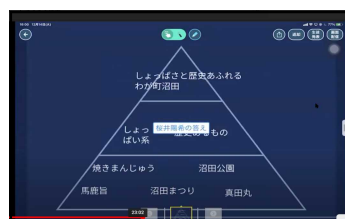
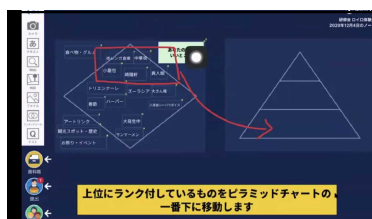
集団で視覚的に考えを整理・様々な方法で表現する

情報を分析・整理し(根拠の明確化)、
解決に向け話し合い、考えを形成、成果物等を作成
同時書き込み・作成が可能なノートの活用 プレゼンテーションの活用

集団で視覚的に考えを整理・様々な方法で表現する

友達の考えのよさや改善点、共通点や相違点等の
確認・検討
【表示して共有】
作成した資料や図(思考ツール) …並べて比較 推敲する文章
台詞や演奏、演技、運動の動き 活動の様子写真や動画 等

くはばたく群馬の指導プラン ICT パージョン授業編より抜粋>



2 共有ノートの活用と授業案の活用方法

- 共有ノートの機能を使うことで、児童生徒が同時に考え等を入力して編集できる。
- ロイロノート・スクールのサポート「授業案を検索する」から、掲載されている各教科の実践事例のノートデータをダウンロードして、普段使用しているロイロノートに取り込み、使用することができる。

第3章 沼田市小中学校教育研究会

I 沼田市小中学校教育研究会会則

- 1 本会は沼田市小中学校教育研究会と称する。
- 2 本会は沼田市小中学校教育の進展を図るため各教科別研究部の事業の連絡調整を行うことを目的とする。
- 3 本会は沼田市小中学校各教科別研究部の部員で組織する。
- 4 本会に下記の役員を置く。

会 長	沼田市小中学校協議会長がこれにあたる。
副 会 長	研究部長会議で選任する。
庶 務	
会 計	
- 5 各研究部会の事業及び連絡調整に必要な細則は別に定める。
- 6 本部は沼田小学校に置く。

II 沼田市小中学校教育研究会細則

- 1 各研究部は毎年度始めにおいて本会より予算の配当を受けて事業の計画執行を行うものとする。
- 2 予算配当は各研究部に対し通常研究予算の外特別指定の研究部に対しては重点的研究予算を加配するものとする。
- 3 各研究部が事業を執行する場合は、日時等につきあらかじめ本会の承認を得るものとする。
- 4 各研究部会は毎年度始めの総会后、毎年度決算書及び本年度事業及び予算書をすみやかに本会に提出するものとする。
- 5 各研究部の研究活動は下記の基準によるものとする。

(1) 全員研修

- 午後研修 年3回
- 体操講習
- 遊技講習 夏休み

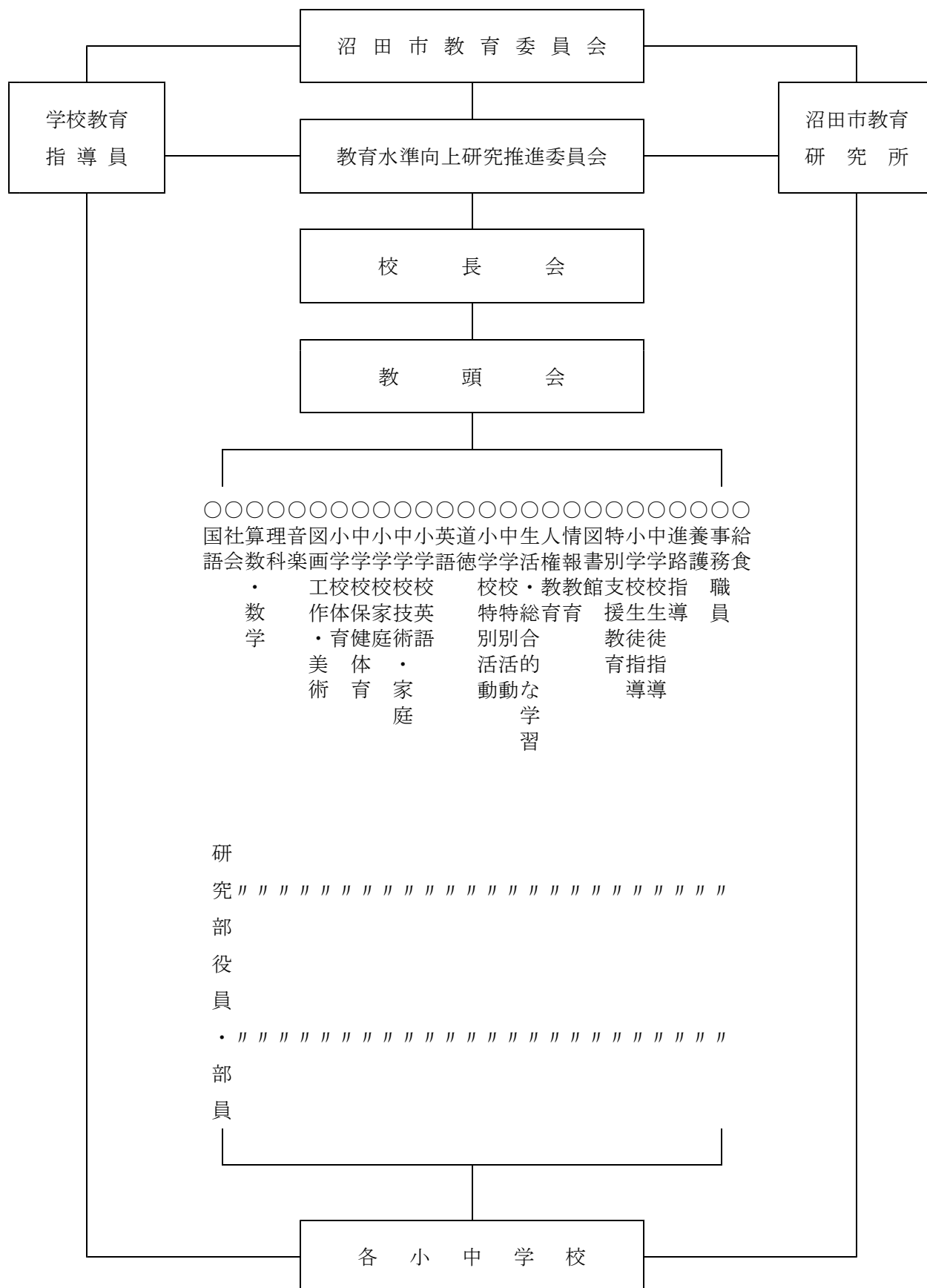
(2) 部 会

- 部 総 会 年1回 午後1:30
- 役員総会 年3回 午後2:00
- 講習会・研修会 年3回以内
- 授業研究会（子どもを動かすこと）
 - ・原則として行わない。但し特に必要がある場合は部長会議で審議の上決定するものとする。

○特別指定部は別途考慮する。

○夏休みの行事及び土・日は特枠とする。

Ⅲ 沼田市小中学校教育研究体制



Ⅳ 令和4年度 沼田市小中学校教育研究会役員一覧

部会名	部 長		副 部 長		書 記 ・ 会 計			監 査		県 理 事 等		
国 語	松井 秀幸	薄根中	大竹 敏之	利南東小	書会	大河原幹夫	薄根中	戸部亜由美	沼田小	県理 県理 県理 県理	大竹 敏之 松井 秀幸 生方穂乃香 佐藤 尚樹	利南東小 薄根中 白沢小 多那中
社 会	根岸 浩文	沼南中	諸田 義行	沼北小	書会	治田 千晶	沼南中	三浦 武夫	白沢小	県理 県理 県理 県理 県研 県研	根岸 浩文 諸田 義行 井上 初枝 津久井仁美 萩原 瑠奈 原澤ちあき	沼南中 沼北小 多那中 沼東中 沼田小 沼東小
算 数 ・ 数 学	林 武史	白沢中	森下 和樹	升形小	書会	戸部 栄子 萩原 正人	升形小 白沢中	見城美津子 町田 実	沼東小 沼東中	県理 県理 県理 県理 県研 県研	森下 和樹 林 武史 小熊 瑞江 鈴木 英樹 丸山みのり 千明 春香	升形小 白沢中 薄根小 沼田中 利根小 多那中
理 科	登坂 一彦	沼東小	佐々木 孝	沼東中	書会	今井 美重	沼東小	小林 昌行 篠澤 敦子	多那小 沼東中	県理 県理 県理 県理	登坂 一彦 佐々木 孝 小林 昌行 篠澤 敦子	沼東小 沼東中 多那小 沼東中
音 楽	荒木富美子	沼田小	田部井由美子 内藤 麗子	多那中 川田小	書会	星野美由紀 綿貫 文子 平井美千代	沼田小 多那小 沼南中	塚越由美子	沼西中	県理 県理 県理 群響 群響	内藤 麗子 佐々木典子 安藤 千雨 内藤 麗子 竹内香那子	川田小 沼東小 沼田中 川田小 薄根中
図画工作 ・ 美 術	田部井由美子	多那中	小野里慶博	利根小	書会	福島 栄典	多那中	金井みち代 片野 佑美	多那小 利南東小	県理 県理 県評 県評	田部井由美子 小野里慶博 井田さやか 男沢 紗代	多那中 利根小 池田小 沼南中
小学校 体 育	菅原 慶成	薄根小	倉品 健	升形小	書会	佐藤 有紗	薄根小	吉野 康弘	白沢小	県理 県陸 県水 県情 県研	菅原 慶成 石田 真規 佐伯 悠 吉澤 早紀 兵藤 寛山	薄根小 利根小 利南東小 川田小 沼田小
中学校 保健体育	井口 昌之	沼西中	下田 勝巳 真庭 由美	沼田中 薄根中	書会	吉野 智彰	沼西中	木樽 一秀	沼田中	県理 県理	井口 昌之 綿貫 諒太	沼西中 沼南中
小学校 家庭	内藤 麗子	川田小	大河原真奈美	多那小	書会	阿部 貞治	川田小	下田 麻衣	薄根小	県理 県理	内藤 麗子 大河原真奈美	川田小 多那小
中学校 技術・ 家庭	松井 秀幸	薄根中	下飯 英樹 山田 美穂	薄根中 沼田中	書会	中島美保子	薄根中			県理 県幹 県幹 県幹	松井 秀幸 瀧澤 裕志 中島美保子	薄根中 沼田中 薄根中
小学校 英 語	渡辺 元子	池田小	萩原 一貴	沼田小	書会	小田橋美玖	池田小	関 真美	沼東小	県理 県理	渡辺 元子 萩原 一貴	池田小 沼田小
英 語	木樽 一秀	沼田中	渡辺 元子	池田小	書会	須藤 陽介	沼田中	深井 優介	沼田中	県理 県理 県研	木樽 一秀 林 洋子 阿部 美穂	沼田中 沼南中 沼西中

部会名	部 長		副 部 長		書 記 ・ 会 計			監 査		県 理 事 等		
道 徳	下田 一貴	白沢小	田村 学	利根中	書 会	青木奈津江	白沢小	石原 博子 阿部 美穂	利根小 沼西中	県理 県理 県理 県研	下田 一貴 田村 学 瀧澤 裕志 瀧澤 裕志	白沢小 利根中 沼田中 沼田中
小学校 特別活動	諸田 義行	沼北小	上原 純子	升形小	書 会	藤井 剛史	沼北小	金井みち代	多那小	県理 県理	諸田 義行 田村 美希	沼北小 池田小
中学校 特別活動	根岸 浩文	沼南中	小野 貴大	薄根中	書 会	治田 千晶	沼南中	栞原 志乃	白沢中	県理 県理	根岸 浩文 治田 千晶	沼南中 沼南中
生 活 ・ 総合的 な学習	登坂 一彦	沼東小	井口 昌之	沼西中	書 会	千明 浩己	沼東小	小林 拓美 藤倉 晴美	沼北小 薄根中	県理 県理 県理 県理	登坂 一彦 井口 昌之 町田 友香 春日 大	沼東小 沼西中 沼田小 沼西中
人 権 教 育			大竹 敏之 阿部 忠博	利南東小 池田中	書 会					県理 県理 県理 県理	大竹 敏之 阿部 忠博 潮見 厚子 金子 真人	利南東小 池田中 利南東小 池田中
情 報 教 育	小野里慶博	利根小	井口 昌之	沼西中	書 会	渡辺 訓史	利根小	三浦 武夫 畔上 峻也	白沢小 利根中	県理 県理	小野里慶博 石田 寛太	利根小 沼西中
図書館	林 武史	白沢中	渡辺 元子	池田小	書 会	栞原 志乃	白沢中	櫻井 陽希	沼田中	支長 支副 県研 県研 県審 県審 県審	林 武史 渡辺 元子 丸山みのり 登坂 俊介 真下 一平 青木 和成 清水 昭	白沢中 池田小 利根小 沼東中 沼北小 升形小 利根中
特別支 援教育	田部井由美子	多那中	下田 一貴	白沢小	書 会	南雲 寛樹	多那中	高橋富士夫	川田小	県理 県理	下田 一貴 田部井由美子	白沢小 多那中
小学校 生徒指導	諸田 義行	沼北小								県理 県理	諸田 義行 深津 美帆	沼北小 沼北小
中学校 生徒指導	佐々木 孝	沼東中								県理 県理	佐々木 孝 登坂 俊介	沼東中 沼東中
進 路 指 導	松井 秀幸	薄根中			書 会	下飯 英樹	薄根中			県理 県理	松井 秀幸 下飯 英樹	薄根中 薄根中
養 護	内藤 麗子	川田小	田村 学 小渕 里江 松井 純子	利根中 白沢中 沼田小	書 会	今橋 三恵 宮下 純香	沼北小 池田中					
事 務 員	荒木富美子	沼田小	阿部 忠博 原澤 修	池田中 白沢小	書 会	保坂 歩 吉野 理恵	沼東中 薄根中	三俣 沙月 萩原 温大	池田小 利南東小			
給 食	内藤 麗子	川田小	根岸 浩文	沼南中	書 会	本郷 郁香 小林真奈美	升形小 川田小	鈴木 梓	利根小	県理 県理	内藤 麗子 倉澤利佳子	川田小 沼南中

V 部会報告・各教科等研究部事業経過の概要

1 国語部会

(1) 研究部総会

令和元年度より紙上開催

① 令和3年度事業報告並びに会計報告

② 令和4年度役員選出

部 長 松井 秀幸（薄根中）

副 部 長 大竹 敏之（利南東小）

書記・会計 大河原幹夫（薄根中）

監 査 戸部亜由美（沼田小）

県理事（校長）大竹 敏之（利南東小）

松井 秀幸（薄根中）

（教諭）生方穂乃香（白沢小）

佐藤 尚樹（多那中）

③ 令和4年度事業計画・予算の審議

ア 県研究部総会

イ 県研究部事業への参加

・小国研夏季研修会（平成30年度から廃止）

・中国研夏季研修会（平成29年度から廃止）

ウ 郡市合同国語教育講演会への参加

エ 市内児童生徒図工美術書写作品展の開催

(2) 県理事会

① 群小国研定期理事総会

6月17日（金）（紙面開催）

・令和4年度理事一覧名簿

・令和4年度収支予算書

・令和4年度事業計画案

・研究協議会・役員担当地区〈ローテーション〉

② 群中国研定期理事総会

5月25日（木）（オンライン開催）

・令和3年度事業報告・会計報告

・令和4年度本部役員の選出

・令和4年度事業計画・予算審議

・今後の流れについて他

(3) 群小国研研究協議会（各郡市2名参加）

11月22日（火）高崎市立中川小学校

授業公開

1年 題材名「うみへのながいたび」

授業者 齊藤 綾香 教諭

3年 題材名「はっとしたことを詩に書こう」

講演会

演題「これからの国語の授業づくり

（ICT、個別最適な学び等）」

講師 群馬大学共同教育学部

准教授 河内 昭浩 先生

(4) 群中国研 夏期研修会（ハイブリット開催）

8月22日（月）国語とICTの研究会

(5) 群中国研地区別授業研究会（北毛大会）

10月25日（火）昭和村立昭和中学校

研究授業 2年

単元名『資料や機器を活用して効果的に発表する「プレゼンテーション」』

授業者 見城 由昭 教諭

(6) 利根郡沼田市合同国語研究会講演会（中止）

(7) 沼田市小中学生図工・美術、書写展

① 合同役員・主任会 9月7日（水）多那中

② 展示会場 テラス沼田1F多目的ホール

③ 11月16日（水）作品搬入 15:00～

④ 11月24日（木）作品搬出 15:30～

(8) 沼田市教育水準向上研究授業研究会

11月17日（木）沼田東小学校

1年 単元名「じどう車ずかんをつくろう」

授業者 林 杏佳音 教諭

(9) 第2回県理事総会

① メール 小（予定）

② 群中国研定期理事総会

3月7日（火）（ハイブリット開催予定）

・令和4年度事業報告、会計報告

・講演会（講師：群馬大学 河内 昭浩先生）

2 社会部会

(1) 研究部総会

○令和4年4月 紙面開催

①令和3年度事業報告及び会計報告と承認

②令和4年度の役員選出

部 長 根岸 浩文（沼田南中学校）

副 部 長 諸田 義行（沼田北小学校）

書記会計 治田 千晶（沼田南中学校）

会計監査 三浦 武夫（白沢小学校）

県 理 事（評議員）

（校 長） 根岸 浩文（沼田南中学校）

諸田 義行（沼田北小学校）

（教 諭） 井上 初枝（多那小学校）

津久井仁美（沼田東中学校）

小社研県研究推進委員（令和2～4年度）

（教 諭） 萩原 瑠奈（沼田小学校）

原澤ちあき（沼田東小学校）

③令和4年度事業計画・予算審議

④郡市合同現地研修会及び講演会は、令和2年度から廃止。

(2) 小学校社会科研究会関係事業報告

①県小社研評議員会

・令和3年5月27日（金）メール資料送付

・令和3年度事業報告・決算報告

・令和4年度本部役員選出

・令和4年度事業計画・予算案

②県小学校社会科授業研究大会

・令和4年10月26日（水）

・伊勢崎市立あずま北小学校

第4学年「自然災害からくらしを守る」

※ 令和5年度は沼田市（薄根小学校予定）

⑤第49回県小学校社会科研究協議会

・令和5年1月27日（金）高崎市教育センター

・3年部会

提案：沼田東小 原澤ちあき教諭

「きょう土の伝統・文化と先じんたち」

司会：利南東小 尾形あや教諭

(3) 中学校社会科研究会関係事業報告

①第1回県中社研理事会

・令和4年6月17日（金）

・県青少年会館

・会則について

・令和4年度役員・事業計画・予算案承認

・令和4年度関ブロ群馬大会に向けて

②地区別巡検研修

・令和3年度は実施しない

③関ブロ群馬大会事前会議

・令和4年10月25日（火）

県生涯学習センター

④関ブロ群馬大会

・令和4年11月18日（金）

記念講演 高崎商科大学 熊倉浩靖先生

※オンデマンド配信

地理的分野 大類中 石原浩毅先生

「中部地方」

歴史的分野 群馬中央中 安井 航先生

「中世の日本」

公民的分野 高崎第一中 山本裕哉先生

「地方自治」

※紙面開催

⑤沼田市教育水準向上研究授業研究会

・令和4年11月17日（木）

白沢中 櫻井慎吾先生「明治維新」

⑥第2回県中社研理事会

・令和5年2月24日 生涯学習センター

・令和4年度の事業および会計報告

・令和5年度の役員選出について等

3 算数・数学部会

新型コロナウイルス感染症流行のため、
中止

(1) 研究部総会（資料配付による）

○令和3年度事業報告・会計報告

○令和4年度役員選出

部 長	林 武史（白沢中）
副部長	森下 和樹（升形小）
書記・会計	戸部 栄子（升形小）
	萩原 正人（白沢中）
会計監査	見城美津子（沼田東小）
同	町田 実（沼田東中）
県理事(小)	森下 和樹（升形小）
同	小熊 瑞江（薄根小）
県理事(中)	林 武史（白沢中）
同	鈴木 英樹（沼田中）
研修員(小)	丸山みのり（利根小）
研究員(中)	千明 春香（多那中）

○令和4年度事業予定

- ・郡市合同研修会
- ・県算数・数学研究会への参加
- ・群馬県数学教育研究会総会
授業公開への参加

(2) 県小学校算数部会

①理事総会（紙面開催）

○令和4年5月

- ・令和3年度事業報告・会計報告
- ・令和4年度本部役員選出
- ・令和4年度事業計画・予算案審議
- ・令和4年度研修員集会について

②研究大会

○研究主題

「主体的に取り組み、共に学ぶ合う子の
育成」～算数科と学級活動を中心とした
ICTの効果的な活用を通して～

○令和4年11月22日(火)沼田市立沼田小

・授業公開

1年「ひきざん」

6年「比例と反比例」

※今年度、講演会は実施せず

※新型コロナウイルス感染症流行のため、
利根郡・沼田市内の算数主任のみ参加

③研修員集会

○研究テーマ「県研究大会に同じ」

※伊勢崎・佐波地区で実施予定であったが、

(3) 県中学校数学部会

①理事総会（オンライン開催）

○第1回理事総会

- ・令和4年6月3日（金）
- ・令和3年度事業報告・会計報告
- ・令和4年度事業計画・予算計画
- ・令和4年度役員等の確認
- ・令和4年関ブロ埼玉大会について
- ・令和4年度の研究について

○第2回理事総会は資料配付による

②研究員による研究

○研究主題

「数学的に考える力を育成する授業の創造
～自立的・協働的な学びを通して～」

○研究中間発表会

- ・令和4年9月22日（木）
- ・研究発表（多那中 千明春香教諭）

○研究大会（オンライン開催）

- ・令和4年11月24日（木）
- ・研究発表（各地区研究員）
- ・講話

「新学習指導要領の全面実施2年目を
迎えて」

群馬県教育委員会義務教育課

浦野 幸一 指導主事

(4) 群馬県数学教育研究会総会

○令和4年6月

（事務局：群大共同教育学部附属小）

※新型コロナウイルス感染症流行のため、
オンライン開催

(5) 利根沼田算数・数学合同研修会

○令和4年

- ・講師：宇都宮大学共同教育学部
准教授 牧野 智彦 先生

※新型コロナウイルス感染症流行のため、
中止

4 理科部会

(1) 沼田市小・中学校理科部会

① 期 日 令和4年4月

② 会 場 紙面開催

③ 内 容

ア 令和3年度事業・決算報告と承認

イ 令和4年度役員選出

部 長 登坂 一彦 (沼東小)

副部長 佐々木 孝 (沼東中)

書 記 今井 美重 (沼東小)

会 計 今井 美重 (沼東小)

会計監査(小) 小林 昌行 (多那小)

会計監査(中) 篠澤 敦子 (沼東中)

県校長理事(小) 登坂 一彦 (沼東小)

県校長理事(中) 佐々木 孝 (沼東中)

県教諭理事(小) 小林 昌行 (多那小)

県教諭理事(中) 篠澤 敦子 (沼東中)

ウ 事業計画

(2) 群馬県理科研究会役員会・研究協議会

<小学校>

① 期 日 令和4年6月23日(木)

② 会 場 前橋市総合福祉会館

③ 内 容

ア 令和3年度活動報告・会計報告

イ 第24回関ブロ群馬大会(第49回群馬県理科教育研究大会を兼ねる)について

ウ 令和4年度事業計画・予算案

エ 理科実践事例集第42集について

オ 第70回理科研究発表会について

<中学校>

① 期 日 令和4年5月27日(金)

② 会 場 オンライン開催

③ 内 容

ア 令和3年度事業報告・会計報告

イ 令和4年度役員・事業計画・予算案審議

ウ 令和4年度研究主題・研究推進体制等

(3) 郡市合同理科主任会 (今年度実施せず)

(4) 群馬県中学校理科部会授業研究会

① 期 日 令和4年10月27日(木)

② 会 場 藤岡市立西中学校

③ 研究発表会

○発表者 茂木幹生 (藤岡市立西中学校)

○研究主題 一人一台端末を活用した学習指導と学習評価の工夫

○発表者 伊藤和輝 (上野中学校)

○研究主題 日常生活や社会と関連付けながらエネルギーの利用について理解させる学習活動の工夫

(5) 沼田市教育水準向上研究授業研究会

① 期 日 令和4年11月17日(木)

② 会 場

<小学校> (今年度授業公開なし)

<中学校> 多那中学校 (7名参加)

○授業者 阿部万里子 教諭 (多那中)

○単 元 3年「運動とエネルギー」

○指導助言 内田 淳 (教科指導員)

(6) 第24回小学校関ブロ群馬大会

① 期 日 令和4年11月17・18日

② 会 場

○理事会 ホテルメトロポリタン高崎

○全体会 高崎市文化会館

○授業公開 高崎市立城東小学校

高崎市立六郷小学校

○研究主題 自然と親しみ、実感しながら学び合い、問題解決の力を育てる理科学習

(7) 第70回群馬県理科研究発表会

① 期 日 令和4年11月6日(日)

② 会 場 群馬大学荒牧キャンパス

5 音楽部会

(1) 総会 <中止：紙面にて>

①令和4年度役員

部 長	荒木富美子	(沼 田 小)
副 部 長	田部井由美子	(多 那 中)
	内藤 麗子	(川 田 小)
書 記	星野美由紀	(沼 田 小)
	綿貫 文子	(多 那 小)
会 計	平井美千代	(沼 南 中)
会計監査	塚越由美子	(沼 西 中)
県 理 事	内藤 麗子	(川 田 小)
	佐々木典子	(沼 東 小)
	安藤 千雨	(沼 田 中)
群響理事	内藤 麗子	(川 田 小)
	竹内香那子	(薄 根 中)

②令和4年度事業計画及び予算審議

- ・群響移動音楽教室
- ・東日本小管研「群馬大会」
- ・市小・中学校音楽発表会

(2) 県音協理事総会 <紙面総会>

- ①令和3年度事業及び決算報告
- ②令和4年度役員選出
- ③令和4年度事業計画及び予算審議
- ④小管研・合唱研
- ⑤東日本小管研「群馬大会」、県小・中音楽教育研究大会「渋川北郡大会」について

(3) 移動音楽教室 7月6日(水)

会場：利根沼田文化会館

プログラム

①小学校体育館Ⅱプロ

- ・「八木節」の主題による楽器紹介曲
- ・組曲〈ホルベアの時代から〉他
- ※所要時間 50 分（休憩なし）

②中学校 C プロ オーケストラの発達

- ・「ディヴェルティメント K136 第 1 楽章」他
- ※所要時間 75 分（休憩含む）

(4) 市音楽主任会 <中止>

会場：利根沼田振興局

- ①令和4年度市音楽発表会について
- ②令和4年度移動音楽教室について
 - ・県運営協議会報告
- ③東日本小管研「群馬大会」、県小・中音楽研究大会「渋川北群馬大会」について

(5) 沼田市小中学校音楽発表会 <中止>

期日：11月10日(木)

会場：利根沼田文化会館

(6) 東日本小管研「群馬大会」、県小・中音楽研究大会「渋川北群馬大会」

大会主題「響けハーモニー」

～ with Corona 未来に向かう管楽器教育～

○授業研究 榛東村立北小学校 関佳子先生
題材名「かけ合いと重なり」(4年)

教材名「水上の音楽」から『アラ ホーンパイプ』(ヘンデル 作曲)

○研究演奏

- ・高崎市立東部小学校金管バンドクラブ
「ふるさと」「エスタンシア」「魔女の宅急便」
- ・東京農業大学第二高等学校 吹奏楽部
「マーチング・スカンジナビア」

○記念講演

講師 志民一成 先生

演題「一人一人のよさを生かす管楽器教育に向けて」

6 図画工作・美術部会

(1) 教育研究会図工美術部会 (C4th)

① 令和4年度役員選出

部 長 田部井由美子 (多那中)
副 部 長 小野里 慶博 (利根小)
書記・会計 福 島 栄 典 (多那中)
会 計 監 査 金 井 みち代 (多那小)
会 計 監 査 片 野 佑 美 (利南東小)
県常任理事 田部井由美子 (多那中)
小野里 慶博 (利根小)
県 評 議 員 井 田 さやか (池田小)
男 沢 紗 代 (沼田南中)

② 令和4年度事業計画及び予算審議

- ・群馬県造形美術教育研究会について
- ・郡市合同夏季実技研修会について
- ・第61回関東甲信越静地区造形教育研究大会 新潟大会について
- ・沼田市小中学校図工美術・書写展について
- ・図工美術・国語部会合同役員会及び主任会について
- ・各種ポスターコンクール審査の協力について
(よい歯のコンクール、選挙ポスターコンクール、
環境ポスターコンクール、読書感想画コンクール、
沼田の風景画コンクール、
東部消防署防火ポスターコンクール)
- ・今年度予算について

(2) 第58回群馬県造形美術教育研究会夏季研修会 (新型コロナウイルス感染症流行のため オンデマンドにて配信)

(3) 令和4年度郡市合同夏季実技研修会 (新型コロナウイルス感染症流行のため中止)

(4) 第61回関東甲信越静地区造形教育研究大会 新潟大会 (オンライン開催)

①期 日 令和4年11月11日 (金)

②テーマ

「未来につながる学びをひらく造形教育の今」
～わたしをみつめる・わたしをひらく・
美術をみつめる・美術をひらく～

③全体会 開会セレモニー

④記念講演

＜演題＞「当たり前を疑うことから
創造的な探求がはじまる」

＜講演者＞ 末永 幸歩 様
美術教師/東京学芸大学個人研究員/アーティスト

⑤分科会

幼, 小, 中, 高, 校園種別6分科会
群馬県は高等学校分科会で群馬県立伊勢崎
清明高等学校が発表担当校であったため、
沼田市幼小中学校の発表はなし。

(5) 図工美術部会・国語部会合同役員会及び主任会

①期 日 令和4年9月7日 (水)

②会 場 沼田市立多那中学校 体育館

③内 容

第68回図工美術・書写展について

- ・開催要項について
- ・作品の搬入と会場準備について
- ・作品展示配置について

(6) 第68回小中学校図工美術・書写展

①期 日 令和4年11月16日 (水)

～24日 (木)

②会 場 テラス沼田 1F多目的ルーム

③搬 入 令和4年11月15日 (火)

④搬 出 令和4年11月24日 (木)

⑤出品数 小学校図工作品 191点

中学校美術作品 101点

7. 体育・保健体育部会

《小学校の部》

(1) 令和4年度沼田市小中学校教育研究会

※小学校体育研究会（体育部会）

①期 日 令和4年5月6日

②会 場 テラス沼田401防災会議室

③内 容

- ・令和3年度 事業・決算・監査報告
- ・令和4年度 役員の選出と組織編成
- 部長(県理事) 菅原 慶成(薄根小)
- 副部長 倉品 健(升形小)
- 書記・会計 佐藤 有紗(薄根小)
- 監 査 吉野 康弘(白沢小)
- 県評議員(陸上) 石田 真規(利根小)
- (水泳) 佐伯 悠(利南東小)
- (情報) 吉澤 早紀(川田小)
- (研修) 兵藤 寛山(沼田小)

各部の人数

(陸上4、水泳4、情報1、研修1)

- ・令和4年度 事業計画と予算について

(2) 県理事会議

5/12・7/5・2/3 県総合スポーツセンター

(3) 県小体研体育学習研修会 7/25 ぐんま武道館

(4) 沼田市小学校水泳記録会 7/28 市民プール

感染症のため通信方式で県大会の選手選考

(5) 県水泳教室記録会 8/5 関水電業敷島プール

(6) 体育実技講習会 8/23 中止ー各校で伝達

(7) 郡市陸上記録会 10/5 沼田市陸上競技場

県陸上教室記録会選手選考会；薄根小

(8) 県陸上教室記録会 10/28 正田醤油スタジアム

(9) 県学校体育研究発表会 11/22 総教センター

沼田市から3名参加（感染症対策）

(10) 地区別体育授業研究会 11/25 渋川長尾小

北毛地区学校1名参加

(11) 市体育主任会の期日と主な内容

- ① 5/6 本年度の組織づくり
- ② 6/17 小体実技、市水泳記録会について
- ③ 8/23 郡市合同小学校陸上記録会について
- ④ 2/21 4年度の反省と5年度の計画について

《中学校の部》

(1) 市関係

① 令和4年度沼田市小中学校教育研究会

ア、紙上報告

イ、内容

- ・令和3年事業・決算・監査報告
- ・令和4年度役員選出・組織編制
- 部 長 井口 昌之（沼西中）
- 副 部 長 下田 勝巳（沼田中）
- 〃 真庭 由美（薄根中）
- 書記・会計 吉野 智彰（沼西中）
- 会計監査 木樽 一秀（沼田中）
- 県 理 事 井口 昌之（沼西中）
- 〃 綿貫 諒太（沼南中）
- 女 子 委 員 ※R2より休止
- ・令和4年度度事業計画・予算案確認等

(2) 県関係

① 中学校保健体育研究会総会 5/31(月) 書面評決

- ・令和3年度事業・決算・監査報告
- ・令和4年度役員選出・事業計画・予算

② 体育指導者講習会 6/28 (火)

群馬県総合教育センター

- ・「新学習指導要領について、体づくり運動」
- ・講師 群馬大学教育学部 木山慶子 教授

③ 学校体育研究発表会 11/22 総合教育センター

- ・全体会研究発表「自分の考えを深め、主体的に学ぶ生徒の育成」
- 長野原町立東中学校 河原田和紀教諭
- ・中学校部会別研究発表会

桐生：境野中 齋藤 蘭教諭

安中：第一中 細川 努教諭

沼田：沼南中 綿貫諒太教諭

④ ブロック別授業研究会 11/30(水)

太田市立太田中学校 第1体育館

- ・公開授業「現代的なリズムのダンス」
- ・授業者 日比野 公映 教諭

8 沼田市中学校体育連盟

(1) 令和4年度役員組織

会 長	田村 学 (利根中)		
理事長	井上 幸大	事務局	千木良 厚(利根中)
評議員	木樽 一秀(沼田中) 根岸 浩文(沼南中) 井口 昌之(沼西中) 佐々木 孝(沼東中) 阿部 忠博(池田中) 松井 秀幸(薄根中) 林 武史(白沢中) 田部井由美子(多那中)		

(2) 理事会及び各種会議

4月 8日(金) 評議員・常任理事会(利根中)

5月10日(火) 理事会(沼田中)

9月22日(木) 駅伝運営会議(白沢中)

12月20日(火) 理事会(沼田中)

3月 1日(水) 年度末総会(沼田中)

(3) 沼田市・群馬県・関東・全国大会成績

①沼田市春季大会 4月23日～5月1日

(団体優勝校及び県大会出場権獲得校のみ)

- ・野球 (沼東中)
- ・ソフトボール (沼田・薄根合同)
- ・バスケットボール 男(沼田中)女(白沢中)
- ・バレーボール (沼西中)
- ・ソフトテニス 男(沼田中)女(沼田中A)
- ・卓球 男(沼田中・沼西中)
女(沼田中・沼南中・沼西中)
- ・サッカー (沼田中)
- ・柔道 男(沼田中)女(沼田中・池田中)
- ・剣道 男(沼東中・白沢中・池田中)
女(薄根中・沼西中)

②群馬県春季大会 6月5日～12日

- ・卓球男 【ベスト8】沼田中
- ・柔道女 【ベスト8】沼田中

③沼田市陸上競技大会 5月28日

④沼田市総合体育大会 7月2日～17日

(団体優勝校及び県大会出場校のみ)

- ・野球 (白沢中)
- ・ソフトボール (沼田・薄根合同)
- ・バスケットボール 男(沼田中)女(白沢中)
- ・バレーボール (薄根中)
- ・ソフトテニス 男(沼田中)女(沼田中A)

- ・卓球 男(沼田中)
女(沼田中・沼南中・沼西中)

- ・サッカー (沼田中)
- ・柔道 男(沼田中)女(沼田中・池田中)
- ・剣道 男(白沢中)女(沼田中)

⑤群馬県総合体育大会 7月28日～7月31日

- ・ソフトテニス女 【ベスト8】沼田中
- ・バレーボール 【ベスト8】薄根中
- ・卓球男 【ベスト8】沼田中
- ・卓球女 【第3位】沼田中(関東大会出場)
- ・卓球女 【ベスト8】沼南中
- ・柔道女 【ベスト8】沼田中

⑥関東大会 8月4日～11日(関東各地)

⑦全国大会 8月17日～25日(北海道・東北ブロック)

⑧沼田市駅伝競走大会 10月5日

- ・男子【優勝】沼田中 【準優勝】沼南中
- ・女子【優勝】白沢中 【準優勝】沼田中
【第3位】沼南中

⑨群馬県中学校駅伝競走大会 11月12日

⑩沼田市新人大会 9月17日～9月24日

(団体優勝校及び県大会出場校のみ)

- ・野球 (沼田・沼南・沼西合同)
- ・ソフトボール (沼田・薄根合同)
- ・バスケットボール 男(沼田中)女(白沢中)
- ・バレーボール (薄根中・沼田中)
- ・ソフトテニス 男(沼西中)女(沼田中)
- ・卓球 男(沼西中)女(沼田中・沼南中)
- ・サッカー (沼田中)
- ・柔道 男(沼田中・薄根中)女(池田中)
- ・剣道 男(白沢中・沼東中・池田中)
女(沼田中・沼西中)

⑪群馬県新人大会 9月10日～11月5日

- ・バレーボール 【第3位】薄根中
- ・卓球女 【準優勝】沼田中
- ・柔道男 【ベスト8】沼田中
- ・剣道男 【ベスト8】白沢中

⑫県総体スキー大会 5年1月9日～11日

⑬全国スキー大会(長野県) 5年2月7日～10日

⑭県新人スキー大会 5年2月25日～26日

9 小学校家庭部会

(1) 小学校家庭科部会総会

- ・期日 令和4年4月25日（月）
- ・会場 令和2年度から紙上開催
 - ①令和3年度事業並びに会計決算報告
 - ②令和3年度監査報告
 - ③令和4年度役員選出
部 長 内藤 麗子（川田小）
副 部 長 大河原真奈美（多那小）
書記・会計 阿部 貞治（川田小）
会 計 監 査 下田 麻衣（薄根小）
県理事（校長）内藤 麗子（川田小）
〃（教諭）大河原真奈美（多那小）

④令和4年度事業計画・予算案審議

⑤県小家研の事業及び研修について

(2) 県小学校家庭科教育研究会総会及び研修会

- ・期日 令和4年5月27日（金）
- ・会場 群馬会館
 - ①令和4年度定期総会
令和3年度事業報告
令和3年度決算報告、会計監査報告
令和4年度本部役員の確認
令和4年度事業計画
令和4年度予算案
会則の改定
県大会のローテーションの確認

②令和4年度関ブロ群馬大会について

(3) 関ブロ群馬大会に係る実践報告の提出

- ・令和4年7月15日（金）
- ・執筆者 阿部 貞治 教諭（川田小）
第5学年「持続可能な暮らしへ」

(4) 市小学校家庭科部会夏季研修会

（令和2年度から業務改善のため廃止）

(5) 全国小学校家庭科教育研究会 京都大会

- ・期日 令和4年11月11日（金）
- ・会場 福知山市立惇明小学校（第一会場）
福知山市立昭和小学校（第二会場）
福知山市厚生会館（全体会場）
- ・大会主題「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
- ・全体指導
文科省教科調査官 熊谷 有紀子 先生

(6) 関甲信小学校家庭科教育研究会群馬大会

- ・期日 令和4年11月25日（金）
- ・会場 高崎シティギャラリー コアホール
- ・大会主題「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
- ・研究主題「自らの生活を見つめ、よりよくしよう」と工夫し実践できる児童の育成」
- ・映像による公開授業：富岡市立富岡小学校
第5学年「ミシンにトライ！」
第6学年「まかせてね 今日の食事」
- ・記念講演
文科省教科調査官 熊谷 有紀子 先生

(7) 市小学校家庭科主任会

- ・2月予定（新型コロナ感染防止のため中止）

(8) 県小学校家庭科教育研究会本部役員会

- ・期日 令和5年2月28日（火）
- ・会場 前橋教育総合プラザ
 - ①令和4年度諸事業のまとめ
 - ②令和5年度諸計画準備

10 中学校技術・家庭部会

(1) 研究部総会

紙上開催

①令和3年度事業報告・会計報告

②令和4年度役員選出

部 長 松井 秀幸（薄根中）

副 部 長 下飯 英樹（薄根中）

山田 美穂（沼田中）

書 記 中島美保子（薄根中）

会計及び監査 予算なし

県 理 事 松井 秀幸（薄根中）

県 幹 事 瀧澤 裕志（沼田中）

中島美保子（薄根中）

③令和4年度事業計画

※利根郡沼田市合同による事業推進

ア 研究部総会（紙上開催）

イ 県定期総会・県理事幹事会

ウ 郡市合同夏期技術科研修会

エ 沼田市教育水準向上授業研究会

(2) 県中学校技術・家庭科部会定期総会

6月30日（木）県青少年会館

①令和3年度事業報告

②関ブロ提案発表について

③令和3年度収支決算書

④令和4年度 役員（組織、理事・幹事一覧）

⑤令和4年度事業計画

⑥令和4年度 収支予算書

⑦令和4年度 関ブロ栃木大会

⑧関東甲信越 技術・家庭科研究大会の提案順 ⑨会則

(3) 県中学校技術・家庭科部会及び研修会

令和4年度は、定期総会と同時に開催

・研究主題

「思考力、判断力、表現力等を高め、

よりよい生活の実現を目指す生徒の育成」

(4) 郡市合同夏期技術・家庭科科研修会

○技術科・家庭科ともに個人研修とする

(5) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 群馬県大会 研究部研修会

・令和4年8月4日（木）高崎市中央公民館

・令和4年9月14日（水）第7分科会（薄根中）

・令和4年10月21日（金）第7分科会（沼田中）

2年1組「災害への備え」授業者 山田美穂

・令和4年12月16日（金）第7分科会（沼南中）

・令和5年1月5日（木）第7分科会（沼南中）

・令和5年2月10日（金）附属中等Zoom

第7分科会は薄根中学校会場

(6) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 群馬県大会 第1回実行委員会

・令和4年11月22日（火）高崎市中央公民館

(7) 市発明くふう展審査

9月22日（木）テラス沼田

審査員：下飯 英樹（薄根中）

(8) 「第22回 全国中学生創造ものづくり教育 フェア群馬県大会」

①木工チャレンジコンテスト

②「あなたのためのおべんとう」コンクール

③「豊かな生活を創るアイデアバッグ」の作品審査 実施

④創造アイディアロボットコンテスト

10月28日（金）群馬県総合教育センター

⑤生徒作品コンクール

10月28日（金）群馬県総合教育センター

(9) ブロック別授業研究会 西毛地区

・技術分野 第4分科会 情報の技術 富岡

・家庭分野 第8分科会 消費生活・環境 藤岡

(10) 関ブロ栃木大会（オンライン開催）

11月17日（木）・18日（金）西毛で誌上発表

(11) 第22全国中学生創造ものづくり教育フェア 関東甲信越地区大会 東京都 リモート実施

令和4年12月4日（日）

※ズーム、ビデオ、写真等による審査で実施

1 1 小学校英語部会

(1) 小学校英語部会総会

- ・期日 令和4年4月
- ・紙上開催

①市小学校英語部会組織編成について

部 長	渡辺 元子	(池田小)
副 部 長	萩原 一貴	(沼田小)
書 記	小田橋美玖	(池田小)
会 計	小田橋美玖	(池田小)
会計監査	関 真美	(沼東小)
県 理 事	渡辺 元子	(池田小)
	萩原 一貴	(沼田小)

②令和3年度 事業報告・会計報告並びに 監査報告

③令和4年度 事業計画について

(2) 小学校英語部会理事総会

- ・期日 令和4年6月
- ・紙上開催及び意見交換

①令和3年度役員等名簿、事業報告

②令和3年度収支決算書、会計報告

③令和4年度役員等名簿、事業計画案

④令和4年度収支予算書案

⑤令和4年度小学校英語部会

地区代表理事名簿

⑥小学校英語部会 会則

⑦役員ローテーションについて

⑧令和4年度研究協議会

中毛ブロック佐波・伊勢崎大会について

- ・紙面により意見交換がなされ上記③④について承認済み

(3) 県小学校英語部会理事会・総会

- ・期日 令和5年3月3日(金)
- ・紙上開催

①今年度のまとめと次年度の予定

②各地区の来年度への引継

③諸連絡等

(4) 研修会

- ・実施なし

(5) その他

本教育活動との関連の深い英語活動

①県小学校英語部会研究協議会

中毛ブロック佐波・伊勢崎大会

- ・期日 令和4年12月～令和5年2月
- ・場所 玉村町立玉村小学校
- ・発表内容
ア. 公開授業 (動画)

6年2組

日野 有子 教諭

ALT ダスティン コルター

○ 単元名

Unit 5 “We all live on the Earth.”

(NEW HORIZON Elementary English Course 6)

○ ねらい

食物連鎖について自分の考えや気持ちを交えながらゲストティーチャーに伝えたり、ゲストティーチャーの質問にこたえたりする。

イ. 玉村町内小学校の取組

玉村町教育委員会

英語教育主任会

○ これまでの取組

○ 玉村町の英語教育の今

- ・小学1・2年生での英語活動授業
- ・学校間の交流授業
- ・県立女子大学との連携

○ 玉村町の英語教育の未来

※公開授業については一般公開はなし

令和4年12月～令和5年2月

群馬県小学校中学校教育研究会 Web ページ
上にて公開

12 英語部会

(1) 研究部総会

4月 紙面開催

①令和3年度事業報告並びに会計報告

②令和4年度役員選出

部長 木樽 一秀 (沼田中)

副部長 渡辺 元子 (池田小)

書記会計 須藤 陽介 (沼田中)

会計監査 深井 優介 (沼田中)

県理事 (校長) 木樽 一秀 (沼田中)

(教諭) 林 洋子 (沼南中)

研究員 阿部 美穂 (沼田西中)

③令和4年度事業計画並びに予算案作成

(2) 第1回英語主任会開催

6月2日(木) 於：沼田中学校

①スペリングコンテスト

・実施日 11月 9日(水)

・問題原案作成当番校

1学年 白沢中学校

2学年 池田中学校

3学年 薄根中学校

・出題範囲

1年 New Horizon English 1(Hi.English~Unit6)
Sunshine1(Program1~6)月名を除く

2年 New Horizon English 1(Unit7~Let'sRead)
Sunshine1(Program7~11)
Sunshine2(Program1~3)

3年 New Horizon English 2(Unit3~Let'sRead)
New Horizon English 3(Unit0~Let'sRead)
Sunshine2(Program4~Reading3)
Sunshine2(Program1~Reading1) 過去形・過去分詞

②スピーチコンテスト

・県の審査同様にビデオ審査

・3年生のみ実施

(3) 第2回英語主任会

8月3日(水) 於：沼田中学校

①スペリングコンテスト

・問題作成上の確認事項等

②スピーチコンテスト

・日程、出場者の確認

・弁論発表動画等の確認

③令和5年度関ブロ県外提案者選出

高山教諭(多那中)

(4) スピーチコンテスト

①実施日 9月15日(木) 沼田中会議室

・審査員

角田 厚先生(沼田市教委指導主事)

Phillip Yawata 先生(沼田女子高校 ALT)

・出場者 3年ー15名(個人出場)

・入賞(県中学校英語弁論大会に出場)

1位 (沼田南中) 根岸 羽玖

2位 (沼田東中) 河合 円香

3位 (沼田中) 大根田紗久良

海外在住経験者(沼田西中) 小野里凜子

(5) スペリングコンテスト

①入賞者総数： 271名

(内訳) 1年ー 56名

2年ー 74名

3年ー 141名

(6) 県理事総会 5月27日(金)オンライン開催

①令和3年度行事報告・会計報告

②令和4年度中英研事業について

③令和4年度予算案について

④令和4年度県英語弁論大会について

⑤令和4年度関ブロ群馬大会について

(7) 県理事総会： 2月

①令和4年度行事報告

②令和5年度行事計画

③群馬県英語弁論大会について

④第47回関ブロ英語栃木大会について

13 道徳部会(小中合同)

(1) 研究部総会(紙面)

○令和3年度事業報告等

○令和4年度役員選出

部長 下田 一貴(白沢小)

副部長 田村 学(利根中)

書記・会計 青木奈津江(白沢小)

会計監査 石原 博子(利根小)

会計監査 阿部 美穂(沼西中)

県理事(校長) 下田 一貴(白沢小)

県理事(校長) 田村 学(利根中)

県理事(教諭)・研究員 瀧澤 裕志(沼田中)

○令和4年度の事業計画

・県小中学校道徳部会理事総会

・県小中学校道徳教育研究協議会

・令和4年度中学校関ブロ群馬大会について

(2) 県小学校道徳部会理事総会①

5月19日(木): 県生涯学習センター

○令和3年度事業報告並びに決算報告

○令和4年度役員選出・事業・予算決定

(3) 県小学校道徳教育研究大会

11月18日(金): 渋川市立三原田小学校

※ 沼田市からの参加はなし

(4) 県小学校道徳部会理事総会②

3月8日(水): 県生涯学習センター

○今年度の事業報告及び次年度事業計画等

○令和5年度県大会

みなかみ町立古馬牧小学校

○令和5年度全国北海道大会発表

高崎市立八幡小学校

(5) 県中学校道徳部会理事会①

6月15日(水): 県生涯学習センター

○令和3年度事業報告及び決算報告

○新年度理事校長及び理事教諭の報告

○令和4年度事業計画

○令和4年度 関ブロ群馬大会準備進捗状況

(6) 県中学校道徳部会本部長会議

7月1日(金): 県生涯学習センター

○令和4年度総会及び関ブロ群馬大会に向けての打合せ

(7) 県中学校道徳部会総会

8月4日(木): 高崎市立吉井西中学校

○令和3年度事業報告・会計報告

○令和4年度事業計画・予算案

○中学校道徳関東ブロック研究大会について
紙面開催への変更に伴う今後の流れ

(8) 全国中学校道徳研究大会山形大会

Web開催

11月10日(木)～30日(水)

(9) 関東甲信越中学校道徳研究大会群馬大会

県中学校道徳教育研究大会

【北毛地区】沼田市立沼田中学校

紙面開催

(10) 県中学校道徳部会理事校長会

11月18日(金): 県生涯学習センター

○関ブロ群馬大会 執筆原稿の校正

○今後の中道研事務局の在り方について

(11) 県中学校道徳部会理事校長会

2月22日(水): 県生涯学習センター

○令和4年度事業報告及び次年度事業計画等

○関東甲信越中学校道徳研究大会群馬大会の
最終校正、配付方法等の確認

○次年度の組織について

14 特別活動部会

(1) 小学校

①市研究部会総会・・・業務改善により実施せず

・令和4年度 市研究部組織

部 長	諸田 義行 (沼北小)
副 部 長	上原 純子 (升形小)
書記・会計	藤井 剛史 (沼北小)
監 査	金井みち代 (多那小)
一県理事一	
(校長)	諸田 義行 (沼北小)
(教諭)	田村 美希 (池田小)

②県小学校特別活動部会

ア 第1回理事総会

令和4年5月26日 (木)

高崎市総合福祉センター

- ・令和3年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和4年度役員、事業計画・予算案等

イ 第14回関東地区特別活動研究協議会群馬大会 兼群馬県キャリア教育研究協議会

令和4年8月24日 (水)

Gメッセ群馬よりオンライン配信

- ・大会主題「子供のよさや可能性を伸ばし、確かな資質・能力を育む特別活動」
- ・全体会
- ・講演会 國學院大学 杉田 洋 教授
「子供を伸ばし、学級・学校を創る特別活動
の教育力～集団の教育力の策構築と活用～」
- ・分科会 (提案校)
 - 学級活動(低) : 高崎市立吉井西小学校
 - 学校行事 : 南牧村立南牧小学校
 - 学級活動(中) : 伊勢崎市立坂東小学校
 - 児童会活動 : 前橋市立広瀬小学校
 - 学級活動(高) : 館林市立第十小学校
 - キャリア教育 : 太田市立藪塚本町南小学校

ウ 第2回理事総会

令和5年2月24日 (火)

高崎市総合福祉センター

- ・令和4年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和5年度役員、事業計画・予算案等

(2) 中学校

①市研究部会総会・・・業務改善により実施せず

・令和4年度 市研究部組織

部 長	根岸 浩文 (沼田南中)
副 部 長	小野 貴大 (薄根中)
書記・会計	治田 千晶 (沼田南中)
会 計 監 査	栗原 志乃 (白沢中)
一県理事一	
(校長)	根岸 浩文 (沼田南中)
(教諭)	治田 千晶 (沼田南中)

②県中学校特別活動部会

ア 第1回役員会・理事総会

業務改善により紙面開催

- ・令和3年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和4年度役員選出、事業計画・予算案等

イ 第14回関東地区特別活動研究協議会

※県キャリア教育研究大会を兼ねる

※小特活部会、進路指導部会との合同実施

※ハイブリッド方式での実施

- ・実践発表 中特部会 渋川古巻中学校
- ・講演会 國學院大学 杉田 洋 教授

ウ 第2回役員会並びに第2回理事会

業務改善により紙面開催

15 生活・総合的な学習部会

1年：生活、5年：総合

④ 全体会・授業研究会

※前橋地区のみで実施

(1) 令和4年度 組織編成

部 長 登坂 一彦（沼東小）
副 部 長 井口 昌之（沼西中）
書 記 千明 浩己（沼東小）
会 計 千明 浩己（沼東小）
監 査 小林 拓美（沼北小）
〃 藤倉 晴美（薄根中）
県理事小校長 登坂 一彦（沼東小）
県理事小教諭 町田 友香（沼田小）
県理事中校長 井口 昌之（沼西中）
県理事中教諭 春日 大（沼西中）

(2) 第1回県中学校総合的な学習部会理事総会

○令和4年7月 メール配信での紙面開催

- ・令和4年度役員等及び事業計画
- ・令和4年度地区理事
- ・令和4年度の研究活動

(3) 第1回県小学校生活科・総合的な学習部会理事総会・関ブロ群馬大会実行委員会

○令和4年5月31日(火)生涯学習センター

- ・令和3年度事業報告・収支決算報告
- ・令和4年度事業予定・予算案
- ・令和4年度本部役員
- ・令和4年度事業計画
- ・令和5年度関ブロ群馬大会実行委員会

(4) 第2回小学校関ブロ群馬大会実行委員会

○令和4年9月8日(木)生涯学習センター

- ・実施形態・学校負担金・実施スケジュール検討
- オンライン開催に決定

(5) 第12回県小学校生活科・総合的な学習研究協議会

- ① 期日 令和4年11月4日(金)
- ② 会場 前橋市立桃木小学校
- ③ 公開授業

(6) 県中学校総合的な学習部会地区別研究大会

○令和4年11月 紙面開催

- ・今年度は東毛（桐生）が担当であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため紙面開催となった。今後、実施方法や廃止も含めて検討する。

(7) 県中学校総合的な学習部会研究紀要の

Web 公開

○令和4年12月 Web 公開なし

- ・公開のために新たな実践を行わずに、可能な範囲で Web 公開する。

(8) 第3回県小学校生活科・総合的な学習部会理事会・関ブロ群馬大会実行委員会

○令和4年12月12日(月)桐生市民文化会館

- ・令和5年度関ブロ群馬大会実施計画再検討

(9) 県中学校総合的な学習部会

○令和5年1月 会計監査

(10) 第4回県小学校生活科・総合的な学習部会理事総会・関ブロ群馬大会実行委員会

○令和4年2月8日(水) 生涯学習センター

- ・令和4年度事業報告・会計報告
- ・令和5年度事業計画
- ・令和5年度関ブロ群馬大会係分担検討

(11) 第2回県中学校総合的な学習部会理事総会

○令和5年2月 メール配信での紙面開催

- ・令和4年度活動概要及び会計・監査報告
- ・令和5年度役員の選出
- ・令和5年度理事総会、研究大会、研究紀要の作成
- ・部会長及び事務局の業務

16 人権教育部会

人権教育部会は、利根郡小中学校教育研究会人権教育部会と合同で研究推進にあたっている。

(1) 【役員組織】

会 長 阿部かおる（水 上 小）
副 部 長 秋元 秀文（昭 和 中）
大竹 敏之（利南東小）
阿部 忠博（池 田 中）
書記会計 原澤 涼香（水 上 小）
常任理事 （郡市より小中各2名）
沼 田 潮見 厚子（利南東小）
金子 真人（池 田 中）
利 根 原澤 涼香（水 上 小）
静野 一輝（昭 和 中）
県 理 事 阿部かおる（水 上 小）
（校長）秋元 秀文（昭 和 中）
大竹 敏之（利南東小）
阿部 忠博（池 田 中）
県 理 事 潮見 厚子（利南東小）
（教諭）金子 真人（池 田 中）
原澤 涼香（水 上 小）
静野 一輝（昭 和 中）

(2) 群馬県小学校中学校教育研究会人権教育部会

【理事総会】

- ①期 日 令和4年5月24日（火）
- ②会 場 群馬県青少年会館
- ③内 容
 - ア 令和3年度事業・決算・監査報告
 - イ 令和4年度本部役員選出・承認
 - ウ 令和4年度事業・予算の審議と承認
- ④その他
 - ・夏季研修会について

(3) 群馬県人権教育研修会

- ①期 日 令和4年8月5日（金）
- ②会 場 伊勢崎市民プラザ ホール
 - 人権講話
 - 「人権問題の現状と課題」
 - 講師 前橋地方法務局人権擁護課長
 - 人権教育講話
 - 「群馬県の人権教育推進について」
 - 講師 群馬県教育委員会義務教育課係長
 - 実践発表 藤岡市立藤岡第一小学校
中之条町立中之条中学校
- ※新型コロナウイルス感染症対応のため中止

(4) 地区別人権教育研究協議会

- ①期 日 令和4年12月7日（水）
- ②会 場 沼田市立沼田西中学校
- ③内 容
 - 公開授業
 - 1年 道德科 岩崎 雅大 教諭
 - 3年 美術科 高橋 宏輔 教諭
 - 全体会
 - 説明 「本校の人権教育の取組について」
 - 研修主任 阿部 美穂 教諭
 - 指導助言 利根教育事務所

中島 康男 指導主事

○ 授業研究会指導助言

- 1年 道德科 利根教育事務所
青木 理恵 指導主事
- 3年 美術科 利根教育事務所
福島美由紀 指導主事

17 情報教育部会

(1) 組織編成・事業計画等（紙面にて）

○内 容

- ア 令和3年度事業及び会計報告
- イ 令和4年度役員選出
部 長 小野里慶博（利根小）
副 部 長 井口 昌之（沼田西中）
書記・会計 渡辺 訓史（利根小）
会計監査 三浦 武夫（白沢小）
会計監査 畔上 峻也（利根中）
県常任理事 小野里慶博（利根小）
県 理 事 石田 貫太（沼田西中）

ウ 令和4年度事業計画

- ・郡市合同情報教育主任会 5～6月
- ・県情報教育部会理事総会 5月
- ・NHK放送コンテスト(CD審査) 7月
- ・郡市合同情報教育夏期研修会 8月
- ・県学校情報研究会（北毛地区） 11月
- ・県情報教育部会常任理事総会 2月

(2) 県情報教育部会理事総会（紙面にて）

①期 日 令和4年5月27日（金）

②内 容

- ア 令和3年度事業報告・会計報告
- イ 令和4年度役員選出、事務局の委嘱
- ウ 令和4年度事業計画の提案
- エ 令和4年度予算の提案
- オ その他

(3) 郡市合同情報教育夏期研修会

（オンライン開催）

①期 日 令和3年8月2日（木）

②会 場 各小中学校

③参加者 沼田市・利根郡情報教育主任等 55名（沼田市は30名）

④内 容

- ア 「子どもたちの分かった・できたを実現
するICT活用について考えよう！」

イ 講師

昭和村立大河原小学校 平形 隆正 校長

ライオンズ株式会社 齊藤 雅実 様

テクノホライゾン株式会社 三浦 龍亮 様

ウ 研修会で扱った内容等

- ・利根沼田地区のICT活用の現状と課題
- ・授業で役立つコンテンツ・ICT機器
- ・ICTが有効に活用している授業づくり

(4) NHK放送コンテスト

○NHK前橋放送局にてCD録音による審査
（沼田市からの参加はなし）

(5) 県学校情報研究会（北毛地区）

＜高山村立高山小学校の発表＞

① 期 日 令和4年11月10日（木）

② 授業公開

- 1年・生活：山崎教諭
- 3年・算数：佐藤教諭
- 4年・算数：丸橋教諭
- 5年・体育：須藤教諭
- 6年・社会：鈴木教諭
- 特支・国語 関本教諭

＜高山村立高山中学校の発表＞

① 期 日 令和4年10月13日（木）

② 授業公開

- 1年・数学：高橋教諭
- 2年・理科：剣持教諭
- 3年・道徳：宮崎教諭

(6) 関東甲信越放送・視聴覚教育研究大会栃木大会

①期 日 令和4年12月8日（木）

（オンライン開催）

②協力校 認定こども園鹿沼みどり幼稚園

鹿沼市立北小学校・栗野小学校

鹿沼市立西中学校・栗野中学校

栃木県立鹿沼商工高等学校

③大会主題

「豊かな心と たくましい力を育む 教育メディアの活用」

18 図書館部会

(1) 市教育研究会図書館部会（資料配付による）

① 令和3年度事業報告並びに会計報告承認

② 令和4年度組織編成

- ・部長 林 武史（白沢中）
- ・副部長 渡辺 元子（池田小）
- ・書記・会計 栗原 志乃（白沢中）
- ・会計監査 櫻井 陽希（沼田中）
- ・県研究員 丸山みのり（利根小）
登坂 俊介（沼田東中）
- ・読書感想文 真下 一平（沼田北小）
県審査員 青木 和成（升形小）
清水 昭（利根中）
- ・市図書館利用 富沢 訓子（沼田東小）
者の会委員 宮田 淳子（沼田西中）

③ 令和4年度事業計画及び予算案審議

(2) 市小中学校図書主任会

第1回：6/3(金) 書面開催

- ・読書感想文コンクールについて

第2回：9/8(木)・各校にて審査作業

- ・読書感想文コンクール各校審査

第3回：9/28(水)・書面審査

- ・感想文審査（入賞作品、市代表作品の決定）
- ・読書感想画コンクールについて

第4回：1/12(木)・感想画審査（入賞作品、市代表の決定）・次年度役員の確認等

(3) 県・関東ブロ・全国大会関係

① 県小中学校教育研究会学校図書館部会総会 〈5月下旬 書面開催〉

- ・令和3年度事業並びに決算・監査報告
- ・令和4年度事業並びに予算案審議

② 第43回全国学校図書館大会群馬大会 全国SLA単独開催（オンライン開催） 『本と人が織りなす図書館の未来』 〈10月6日（木）～7日（金）〉

(4) コンクール関係

※自：自由読書(図書) 課：課題読書 指：指定図書

「」：図書名(感想文)、題名(感想画)

① 読書感想文コンクール県審査出品作品 〈小学校低学年〉

自：「きみにありがとうのおくりもの」を読んで

沼田小2年 伊能 詩織

課：「形をはっ見」

沼東小2年 角田 和子

〈小学校中学年〉

自：「きっと、大丈夫」を読んで

沼東小4年 井田 愛莉

課：「ためいきはためないで」

升形小3年 峯川稜二郎

〈小学校高学年〉

自：「星明かりを読んで」

利南東小6年 立木 景

課：「殻を破る強さ」

升形小6年 峯川 芽依

〈中学校〉

自：「私は上手にしゃべれない」

沼西中3年 稲田 ひな

課：「江戸のジャーナリスト、葛飾北斎」

薄根中3年 福島優衣香

② 読書感想画コンクール県審査出品作品 〈小学校低学年〉

自：「サトとの出会い」

沼田小3年 林 駿佑

指：「のねずみがてぶくろでねてるところ」

池田小1年 阿部 桜輝

〈小学校高学年〉

自：「よるのあいだに」

利根小4年 金子 千莉

指：「不思議屋敷に降る流星」

利根小6年 井上 菜瑠

〈中学校〉

自：「暗さの中の温かみ」

沼田中2年 瀧澤 咲文

指：「踏み出す1歩」

白沢中2年 星野 蒼人

19 特別支援教育部会

(1) 令和4年度役員組織

部 長	田部井由美子（多那中）
副部長	下田 一貴（白沢小）
書 記	南雲 寛樹（多那中）
会 計	〃（ 〃 ）
会計監査	高橋 富士夫（川田小）
県理事(小)	下田 一貴（白沢小）
県理事(中)	田部井由美子（多那中）

(2) 部会及び各種事業 【 】内は今年度の担当校

- ・平成31年度より郡市合同特別支援部会の会議は廃止

①特別支援教育部会（5/10）→書面開催

- ・令和3年度事業報告
- ・令和3年度会計報告および監査報告
- ・令和4年度組織編成、事業計画、予算案

②中学校特別支援学級進路学習会【7/25 沼田中】

③市中学校特支学級交流会 【9/15 利根中】

- ・行き先：新治方面
- ・内 容：体験活動 交流活動
- ・参加者：バス2台 43人

④市小学校特支学級親子招待旅行【沼田小】

（9/22）→中止

①沼田市小中学校特別支援学級及び沼田支援

学校交流会 【事務局（多那中）】

（9/26）→中止

⑥市自閉症・情緒障害教育部会【川田小】

（7/5）→書面開催

（12/1）→中止

(3) 県・全国特別支援教育研究会関係

①知的障害教育部会（群特研）【沼田東小】

- ・理事会・総会（4月） →書面開催
- ・関ブロ長野大会（8/5）
開閉会式・記念講演 →リモート
研究・実践報告 →書面開催
- ・夏季研修会（8/19～30） →Web配信

②自閉症・情緒障害教育部会【川田小】

- ・総会（5/19）→書面開催
- ・夏季研修会 →書面開催
- ・地区別研究会 →中止

③難聴・言語障害教育部会

【沼田小・沼田東小・白沢小】

- ・総会、第1回全体研究会及び第1回班別研修会、第1回ブロック研究会（5/16）

→紙面

- ・第2回全体研究会（8/8）→オンライン

- ・第3回全体研究会（8/19）→オンライン

- ・全難言協千葉大会（9/15～16）

- ・第4回全体研究会（11/21）→オンライン

※ 班別研修会、ブロック別研究会については、それぞれ開催時期、研修方法を工夫して実施した。

④特別支援学級設置学校長協会（群特協）

【升形小・利根中】

- ・第1回理事会・総会（5/25）生涯学習センター
- ・全特協千葉大会（8/4）オンライン配信
- ・全特協関ブロ群馬大会（11/18）

Gメッセージ/オンライン配信

- ・第2回理事会・総会（2月）生涯学習センター

(4) 沼田市心身障害者育成会関係事業

①定期総会（6/7）利根沼田文化会館

②市内特別支援学級訪問（12/13）

③群馬県手をつなぐ育成会大会 →中止

④知的障害者福祉月間パレード →中止

⑤新年会 →中止

20 進路指導部会

(1) 役員組織

部 長 松井 秀幸（薄根中）
書記会計 下飯 英樹（薄根中）
県理事（校長）松井 秀幸（薄根中）
県理事（教諭）下飯 英樹（薄根中）

(2) 利根沼田進路指導協議会 役員組織

会 長 松井 秀幸（薄根中）
副 会 長 都丸 一郎（みなかみ中）
書記会計 下飯 英樹（薄根中）
監 査 木樽 一秀（沼田中）
監 査 星野 文隆（片品中）

(3) 市進路指導部会及び利根沼田進路指導協議会の各種事業

①市進路指導部会兼利根沼田進路指導協議会総会

6月1日（水） 紙面開催

- 令和3年度事業報告並びに決算報告
- 令和4年度役員選出
- 令和4年度事業案並びに予算案審議
- 負担金の徴収について（次年度から廃止）
 - ・学校分 生徒数×4円
- 私立高校入試説明会について
 - ※協議会の事務局は郡市で2年交替（令和3・4年度は沼田市が担当）

②私立高校入試説明会

9月16日（金） 昭和村公民館

- 県内私立高校からの説明と質疑
- 参加高校：桐生第一、樹徳、東農大二
共愛学園、明和県央、前橋育英、
高商大附、健大高崎、常磐

(4) 県中学校進路指導研究部会

〈研究テーマ〉「社会の変化に対応し、自己の生き方を切り拓くキャリア教育」

①定期総会

5月12日（木） 群馬県生涯学習センター

- 令和3年度事業報告並びに決算報告
- 令和4年度役員選出
- 令和4年度事業案並びに予算案審議

○講演会

本年度は校長のみ参加なので実施せず。

②群馬県キャリア教育研究大会 兼 第14回関東地区特別活動協議会群馬大会

8月24日（水）Gメッセ群馬よりオンライン配信

※平成30年度より業務の見直しにより進路指導研究協議会は、特別活動研究協議会と合同で、キャリア教育研究大会として開催することになった。

○実践発表

- ・群馬県小学校教育研究会特別活動部会
太田市立藪塚町南小学校 神澤 優子 教諭
「子どものよさや可能性を伸ばし、確かな資質・能力を育む特別活動～10の行動目標を取り入れた学級活動を中心に～」
- ・群馬県中学校教育研究会特別活動部会
渋川市立古巻中学校 中林 僚 教諭
「主体的に活動に取り組み、新しい未来を切り開く生徒会活動～スローガンを意識した1年間の活動を通して～」
- ・群馬県中学校教育研究会進路指導部会
玉村町立南中学校 菅原 颯樹 教諭
「未来へ向けて自立し、夢を叶えるキャリア教育～目標達成シート(マングラート)を活用して～」

○講演

講師 國學院大学人間開発部教授 杉田 洋 先生
「子供を伸ばし、学級・学校を創る特別活動の教育力 ―集団の教育力の再構築と活用―」
※次年度実践発表校 富岡市立北中学校

③理事校長会

2月10日（金） 生涯学習センター

- 研究の総括と次年度の課題
事業報告と会計報告
- 第49回関東甲信越地区中学校進路指導研究協議会茨城大会について
※発表は玉村町立南中学校

2 1 養護部会（小中合同）

(1) 研究部総会：4月27日（水） 於 沼田小

○令和3年度事業報告・決算報告

○令和4年度役員選出

部 長	内藤 麗子	（川田小）
副 部 長	田村 学	（利根中）
	小渕 里江	（白沢中）
	松井 純子	（沼田小）
書 記	今橋 三恵	（沼北小）
会 計	宮下 純香	（池田中）

○令和4年度事業計画及び予算審議

○確認事項

- ・健康診断票について
- ・歯科検診補助票について
- ・結核検診、運動器検診問診票について
- ・発育統計について

(2) 発育統計委員会：7月28日（木） 於 白沢中

○沼田市発育統計の検討

(3) 沼田市養護部会実技研修会 <中止>

○保健主事部会との合同開催を8月に予定していたが中止とした。

(4) 沼田市児童生徒保健統計結果の考察

【小学校】

1 発育状態

①身長：男子は全学年で、女子は4・6年生を除いて全国平均を下回っている。

②体重：男子は全学年で、女子は1年生を除いて全国平均を上回っている。

③栄養状態：肥満傾向（肥満度＋20％以上）の出現率は、女子よりも男子に多い傾向があり、男子は軽度肥満・中等度肥満が昨年度よ

り増加している。

2 健康状態

①裸眼視力

裸眼視力1.0未満の割合は、男子よりも女子に多い傾向にあり、女子の0.3未満の割合は全国平均を3％上回っている。男子は1・6年生、女子は3年生が全国平均を大きく上回っている。

②う歯・口腔

男女ともに5割近くがう歯（処置完了者と未処置歯のある者）を持っており、全国平均を大きく上回っている。歯肉の状態は、男子は全国平均を1.3％上回っている。

【中学校】

1 発育状態

①身長：男子は2年生を除いて、女子は全学年で全国平均を下回っている。

②体重：男子は全学年で、女子は2年生を除いて全国平均を上回っている。男子は、1～3kg全国平均を上回っている。

③栄養状態：肥満傾向（肥満度＋20％以上）の出現率は、男子は中等度肥満が昨年度より増加している。

2 健康状態

①裸眼視力

裸眼視力1.0未満の割合は、男子よりも女子に多い傾向にあり男女ともに全国平均を大きく下回っている。女子の0.3未満の割合が過去3年間全国平均を上回っていたが、今年度は下回っている。

②う歯・口腔

男女共に5割近くがう歯（処置完了者と未処置歯のある者）を持っており、全国平均を大きく上回っている。女子は、顎関節の状態が1.1％、歯列咬合の状態が2.1％全国平均を上回っている。

2.2 事務職員部会

(1) 令和4年度役員

部 長 荒木富美子（沼田小）
副 部 長 阿部 忠博（池田中）
〃 原澤 修（白沢小）
書 記 保坂 歩（沼田東中）
会 計 吉野 理恵（薄根中）
会 計 監 査 三俣 沙月（池田小）
〃 萩原 温大（利南東小）
企画推進部長 星野 恵美（多那小）
情報管理部長 石山 朝香（沼田小）

- ・ 会計伝票起票・提出の際の留意事項等について 会計局より
- ・ 予算編成に関わる留意点等について 学校教育課より
- ・ 沼田市における学校給食費徴収事務の今後について 給食センターより
- ・ 給食費徴収の変更点について 給食センターより

○専門部の活動経過報告
各部長からメールで連絡

(2) 事業内容

① 第1回沼田市事務部会

〈4月 書面開催〉

○総会

- ・ 令和3年度事業・会計報告
- ・ 令和3年度会計監査報告
- ・ 令和4年度組織編成
- ・ 令和4年度事業計画及び予算審議

○研修

- ・ 各専門部会活動計画検討
 - ・ 企画推進部会
 - ・ 情報管理部会
 - ・ 事務室長部会

② 第2回沼田市事務部会

開催なし

③ 第3回沼田市事務部会

〈10月27日（木）書面開催〉

研修内容

④ 第4回沼田市事務部会

〈2月 書面開催〉

○今年度の反省と次年度への課題

- ・ メールにより意見集約を行い
次年度へ引き継ぎ

(3) その他

沼田市共同学校事務室連絡会議

6月 8日（水） テラスぬまた

共同学校事務室連絡会議

6月23日（木） 利根沼田振興局

利根沼田事務研究会 会場：利根沼田振興局

5月13日（金）総会（書面開催）

6月22日（水）全体会・各部会

8月26日（金）研修会（中止）

11月 9日（水）全体会・各部会

1月13日（金）全体会・各部会

2月22日（水）全体会・各部会

群馬県公立小中学校事務研究会

定期総会 書面開催

研究発表大会 12月16日 オンライン

2 3 給食教育研究部会

(1) 沼田市給食教育研究部会

①組織編成

部 長 内 藤 麗 子 (川田小)
副 部 長 根 岸 浩 文 (沼南中)
書 記 本 郷 郁 香 (升形小)
会 計 小 林 真 奈 美 (川田小)
監 査 鈴 木 梓 (利根小)
県 理 事 内 藤 麗 子 (川田小)
〃 倉 澤 利 佳 子 (沼西中)

②事業計画

- ・ 県給食教育研究会定期総会 5月25日
- ・ 県学校給食研究集会 7月22日
- ・ 県給食教育研究会理事会 3月9日

(2) 群馬県給食教育研究会定期総会

- ①期 日 令和4年5月25日(水)
②会 場 群馬県学校給食会
③内 容
- ・ 令和3年度事業報告・会計報告
 - ・ 令和4年度役員選出、事業計画案
予算案審議及び承認
 - ・ 研究集会、負担金納入について

(3) 群馬県学校給食研究集会

- ①期 日 令和4年7月22日(金)
②会 場 群馬会館
③内 容
- 研究発表
- ・ 研究主題
「生きる力」をはぐくむ
食育の推進と学校給食の充実

・ 発表者

安中市立安中小学校 教諭
「新たな日常に対応した食育の推進」
安中市立秋間小学校 教諭
「地域とのつながりを意識した食育」
松井田学校給食センター 栄養教諭
「食品ロスを考え減らす取組」

○講演会

- ・ 講師 文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課食育調査官

(4) 第2回常任会議・編集委員会議

- ①期 日 令和4年9月6日(火)
②会 場 群馬県学校給食会
③内 容 学校給食研究集会について
会報作成について

(5) 第73回全国学校給食研究協議大会

- ①期 日 令和4年10月13日(木)
～14日(金)
②主 催 文部科学省
③開催方法 オンライン

(6) 群馬県給食教育研究会理事会

- ①期 日 令和5年3月9日(木)
②会 場 群馬県学校給食会
③内 容
- ・ 今年度の事業の総括
 - ・ 次年度の事業予定
 - ・ 紀要配布について

第4章 沼田市独自施策・指定研究の展開

I 『「チーム学校」に関わる事務職員特配』

令和3・4年度指定校：沼田市立沼田東小学校

1 はじめに

本校では、事務職員の特配を受け、「チーム学校」として学校状況や課題を把握し、事務職員が学校運営に参画することにより、業務改善、効率的な学校業務の運営、事務職員の資質向上や教員の専門性が発揮できる環境を整備することなどを目的としていくつかの実践を進めてきた。

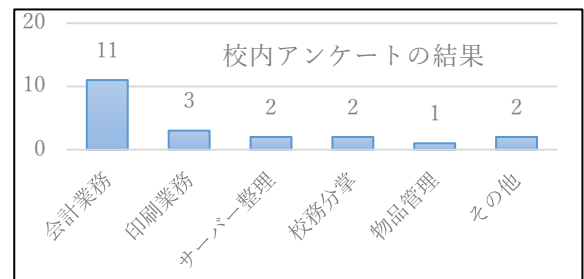
2 実践のねらい

- ・事務職員による効率的な事務・会計等が推進、学校経営への参画、教育支援の充実により、教員が児童に向き合う時間を増加させる。また、教員の時間外勤務時間を減少させ、ワークライフバランスの改善につなげ、心身ともに健康な学校運営を目指す。
- ・学校課題の解決に尽力し、業務改善に繋げることで教育活動を充実させる。
- ・事務職員による活動に終始させるだけでなく、全職員が校内運営や分掌業務に携わり、業務の内容や進め方等について改善を進めることで、「チーム学校」の体制を創りあげる。

3 実践の概要

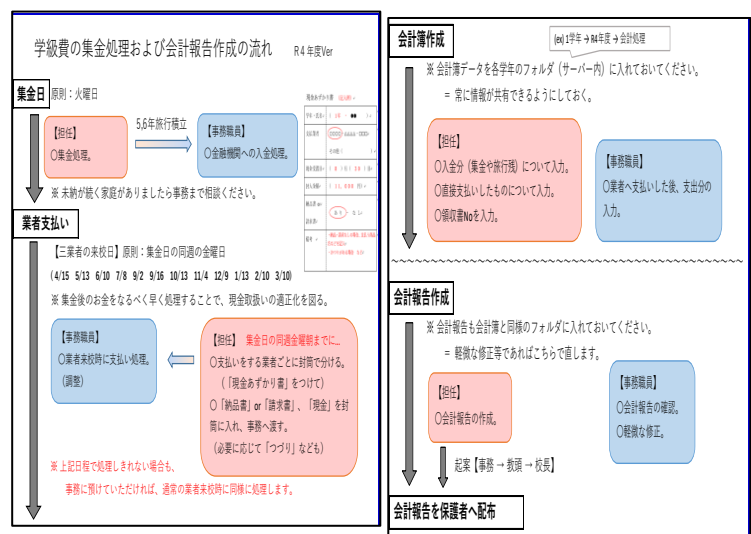
(1) 課題の洗い出し

研究を進めるにあたり、まずは本校の課題を把握する必要があるため、全職員へアンケートを実施した。その際、学校の「課題は何か？」と考えると意見がでにくいと考え、「困っていることは何か」という設問とした。



(2) 会計業務の効率化

アンケートの結果、最も多く意見があったのが、「会計業務における負担感」であった。そのため、会計業務における見直しとマニュアルの再構築、業務をスリム化する必要があると考え、会計処理の流れを提案した。また、業者と担任の間に、業者への支払業務を担うことで担任の負担軽減に繋がった。さらに、業者との連絡ボードを活用し、担任不在でも業者とのやりとりが効率的に済むよう工夫した。



(3) 会議におけるルール統一

一定のルールを設定することで効率的な会議となるようにした。会議の内容を精査するなかで、特に、会議中の協議が時間を費やすことが多々あり、これが会議の長時間化へと繋がると考えた。そこで、提案者は提案内容を職員へ事前に周知し、他の職員は考えをまとめておくことで、会議中に協議する時間を短縮することが会議の効率化に繋がると考え提案した。また、提案者は資料を一つ一つ丁寧に説明するのではなく、ポイントを絞って説明するよう提案した。

(4) 職員共有サーバー内の整理

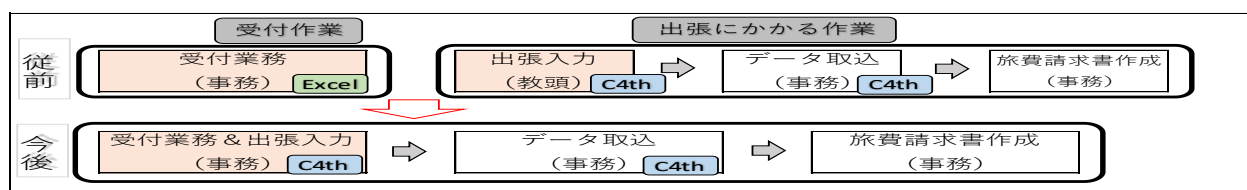
職員の意見をもとに、職員にとって利用しやすいデータサーバーとなるよう整理した。また、データを保存するための「きまりごと」を作成し、整理した状態が継続できるように提案した。さらに、定期的にサーバーの整理を依頼することで、データ管理しやすい環境を維持できるよう努めた。

共有フォルダのきまりごと

- 1 「一時保存」や「共有」に保存する場合、保存した者が責任をもって削除する。
また、保存データの語尾に担当者名を入れる。
(整理する際に、誰が保存したものを把握するため)
- 2 教育活動にかかわる情報は、サーバー内に保存する。
(サーバー内に残すことで、引継ぎデータとしても活用できる)
- 3 トップ画面(大分類)へのフォルダ新規作成や変更は、管理職のみが扱う。
- 4 データは、基本過去3年間分(学年フォルダは6年間)のみ保存する。

(5) 文書受付業務の見直し

C4thの「文書受理発送」機能を活用することで、受付作業と出張の登録作業を並行して行うこととした。従前では、文書受付業務(事務)、出張登録(教頭)をそれぞれ単独作業として行っていたが、この機能を活用することで、教頭の出張登録作業を省くことができ作業の効率化が図られた。



(6) 施設環境の整備

職員室、物品庫、倉庫、耐火書庫、体育倉庫など、職員の使用頻度が高い場所を中心に整理した。職員の使いやすさを第一に考え、物品の保管場所の検討、不要物品の処分等を行った。

< 体育倉庫 >

整理前



整理後



- 使用する頻度が高いものを手前側に置き、また用具が重ならず、そのままフロアへ出し入れ可能な配置とした。
- 決められた場所に用具が保管できるようラベルを掲示した。

バスケットボール

(7) 教育環境の整備

授業を参観し、教室環境や授業環境を把握することで必要物品の確保に繋げることとした。授業を参観する中で、令和3年度はICT環境を整備することが急務であると考え、ICT機器の使用方法、不具合、不足しているものを把握し、情報主任と情報を共有することで必要物品の購入に繋がった。

（８）各種情報機器の有効活用

「休暇取得時の処理（C4thの活用）」、「児童の欠席連絡対応（H&Sの活用）」、「デジタル教科書のクラウド配信版の使い方」、「複合機の使い方」を情報として職員へ発信した。特に、複合機は使用する頻度が多いためその分エラーが発生することも多い。エラーが発生すると、その都度作業が止まってしまう貴重な時間を費やすこととなる。そこで、エラーが発生しやすい事由をまとめて職員へ配布した。

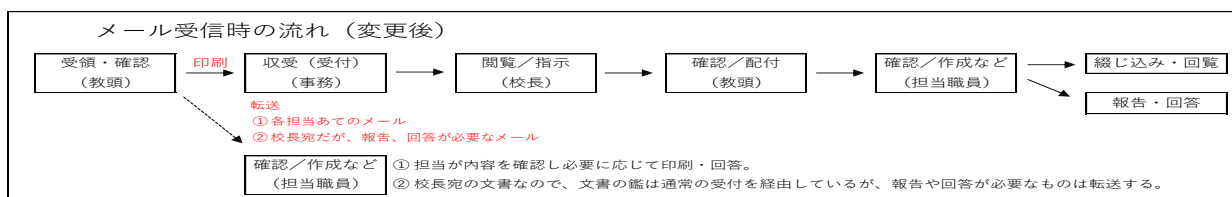
（９）文書ファイルの活用・修正

文書ファイルを集中管理する棚があるが、その活用状況が職員によってバラバラであり、不十分であると感じた。活用を促すため、集中管理するメリットを職員へ周知し、書類の綴じ込み、整理、不要書類の処分を職員へ依頼した。また、ファイルの分類がひと目で分かるよう色別のシールを貼り、保管場所の目安とした。



（１０）電子メールを活用した文書取扱の変更

職員一人一人にメールアカウントを付与し、自分が使用しているPCからメールを送受信できる環境を整備した。受領・確認者が確認したメールは担当者へ転送することが可能となり、必要なデータかどうかを担当者が判断することで効率化を図るとともに、紙の削減にも繋がった。



４ 成果と課題

（１）成果

- ・職場全体に「業務改善」という意識がさらに高まった。
- ・会計業務に関わることで、業者対応への時間を削減し、児童と向き合う時間の確保に繋がった。
- ・会議がテンポよく進むようになり、平均１０分以上の短縮効果があった（時間への意識向上）。
- ・サーバー内や施設環境を整備することで、職員が「探す」ことで費やす時間を短縮できた。

（２）課題

・実践直後は、内容どおりに取り組むことができるが、職員の異動、時間経過とともに元に戻ってしまう。今回の実践が、特配終了後も継続できるよう、年度当初の確実な連絡、定期的な呼びかけ、取組の引継ぎなど、具体的な方法を考えていく。

・業務改善として最も効果的なのは、日常業務や学校行事等の「見直し」や「仕分け」である。学校（組織）として目指すべき目的は「児童・生徒のため」である。それを一つの基準として「削減できる業務の洗い出し」や、「行事の廃止や統合」などを職員間で検討する機会が必要であったと考える。

Ⅱ 『ぐんまの子どもの体力向上推進事業』

令和４年度体力向上推進モデル校：沼田市立沼田北小学校

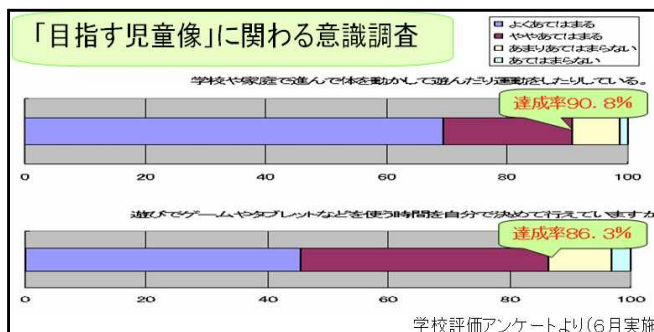
主題：主体的に体力の向上に取り組む北っ子の育成

副主題 ～ 運動と生活習慣を関連付けた取組を通して ～

1 主題設定の理由

コロナ禍の影響で、外遊びや体育的行事の減少、体育授業の内容の制限などにより、特に昨年度までの２年間は本校の児童は運動に取り組む機会が不足していた。また、外遊びや運動をしなくなった分、テレビやゲーム、SNS等に費やす時間が多くなってしまった。このような

現状から、本校の児童には体力低下に課題が見られることが明らかになった。そこで、今年度の校内研修主題を「主体的に体力の向上に取り組む北っ子の育成～運動と生活習慣を関連付けた取組を通して～」と設定し、「令和４年度ぐんまの子どもの体力向上推進モデル校」の取組とタイアップさせて推進させていくこととした。具体的には「運動」だけでなく規則正しい「生活習慣」との両面を総合的に関連付けた取組を推進することで、児童が運動と生活習慣の関連の大切さに気付き、進んで体力の向上を図ったり健康の保持増進に努めたりすることを目指していきたいと考え、本主題を設定した。



2 具体化した目指す児童像

体育授業や朝の体育活動等の「運動」と食事や睡眠などの「生活習慣」を総合的に関連付けた取組を通して、それらの関連の大切さに気付き、進んで体力の向上を図ったり健康の保持増進に努めたりすることのできる児童

3 具体化した目指す児童像を達成するための共通実践する手立て

①朝の体育活動の充実

朝行事の時間に、学級を中心に「北っ子タイム」で運動遊びや異学年交流を行ったり、体育委員会を中心に体育活動で体力づくりを行ったりする。

②体育授業の充実

体育授業において児童に「できた」を実感させるために、ICTを有効に活用できる場面を明確にして活用する。

③規則正しい生活習慣の充実

毎月10日を「メディアコントロールデー」とし、テレビやゲーム等を使う時間を自分でコントロールする正しい生活習慣を身に付けさせる。また、保健・給食委員会を中心に「外で遊ぶうキャンペーン」を実施して、運動習慣を身に付けさせる。

4 取組の内容（3つの手立てに沿って）

①朝の体育活動の充実（1週間に約2回実施）

○朝行事の体育活動

- ・1学期：ラジオ体操
- 2学期：マラソン練習やサーキットトレーニング 3学期：縄跳び
- ・体育委員会でラジオ体操の正しい取り組み方新聞、マラソンカード、早く走るコツ・マラソンの水分補給の大切さ新聞、サーキット確認表等の作成

進んで運動に取り組む児童の姿が多く見られます。体育委員会が、カード作りやサポーターなどで活躍しています。



○雨の日の体感トレーニング

- ・体育委員会が中心となり、各クラスに行って運動の説明をしたりアドバイスをしたりする。
- ・内容：スクワットの状態で10秒キープ・片足立ちで5秒キープ、T字バランスで3秒キープ・ひじひざタッチ10回など

雨の日でも、運動に親しむ北っ子！体育委員会が中心となり、各クラスのサポートをしています。



○北っ子タイム（月に2回実施）

- ・各クラスで遊びを考えてみんなで遊ぶ。
- ・内容：ドッジボール、おにごっこ、大縄跳びなど。
- ・クラスや学年間での交流だけでなく、異学年等で話し合いをして一緒に行う遊びを考えて取り組む。

「北っ子タイム」ではドッジボールや鬼ごっこが人気です。他学年と交流する姿も！



②体育授業の充実

○体育の授業改善に向けた取組

- ・体育授業における目指す児童像

『児童がICTを活用して自らの課題を明確にし、その課題を解決するための方法を考えて実践し、
「できた」を実感している姿』→課題を解決している姿

- ・共通実践する手立て

「課題を見付ける場面」「課題を解決する方法を考える場面」で児童がICTを活用する。

- ・全8授業を実践し、成果と課題を積み上げた。

○主運動につながる準備運動に加えて体力アップにつながる準備運動の実施

内容：「ラダー：瞬発力・調整力／バトン投げ：投力／反復横跳び：瞬発力・調整力・持久力」を全クラスで実施

○群馬大学共同教育学部 小山啓太准教授による投力向上授業（4年1組で実施）

- ・投げ方の3つのコツ「横向きに立つ」「投げる方向を指す」「体全体で投げる」を全校で共有。
- ・11月29日2年1組体力向上授業公開に向けた指導にも取り入れた。

[授業公開：2年ボール投げゲーム]

ICTを活用して課題を見付ける



動画を撮影し、自分の投げる姿やチームの動きを客観的に捉え課題を見付けました。



チームの作戦を考え、伝え合う

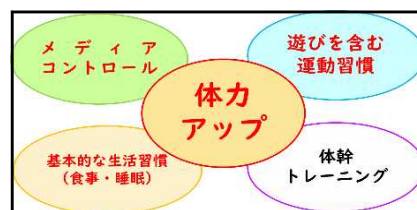


作戦ボードを使いチームの作戦を考え大型モニターに映して伝え合いました。

③規則正しい生活習慣の充実

○メディアコントロール（毎月10日に実施）

- ・昨年度まで「ノーメディア」を指導してきたが、今年度から「コントロール＝上手に付き合う」に指導内容を変更した。
- ・3つのコースの中から自分でコースを選んで取り組む。
- ・メディアコントロールして「生まれた時間」の過ごし方を充実させる。特に運動に取り組む児童を増加させるよう働きかける。



外で遊ぼうキャンペーン

○遊びを含む運動習慣

- ・学校保健委員会テーマを『「楽しく遊んで体力アップ」～進んで体を動かそう～』と設定。
- ・「外で遊ぼうキャンペーン」実施。保健・給食委員会と体育委員会が中心となって全校に働きかける。

保健・給食委員会の他、体育委員会、企画委員会、放送委員会と連携をし、みんなの遊びをサポート！

内田准教授による講演会

○群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学 内田満夫准教授による講演会実施（4～6年参加）

→「生活習慣」と「体力」の関わりについて児童の実態を踏まえて分かりやすくお話いただいた。

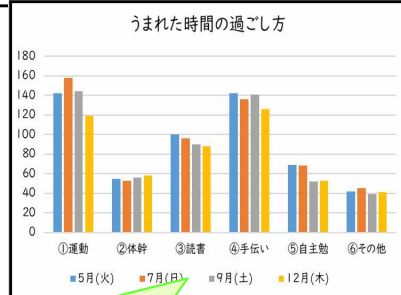
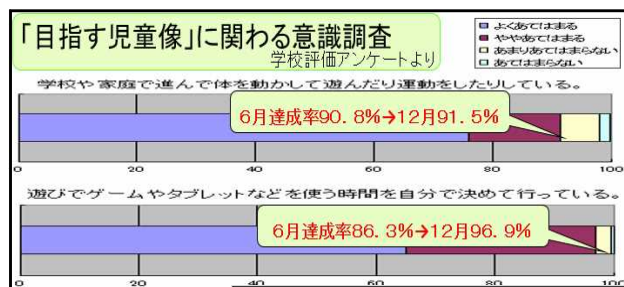
成長期である今の「運動活動」が「生涯の健康」にかかわっている。規則正しい生活と運動習慣がとても大切！

5 成果と今後の課題

（1）成果

- ・児童が学校や家庭で進んで体を動かし、遊びや運動時間が増加した。（意識調査より）
- ・SNS等を使う時間を自分でコントロールし、正しい生活習慣を身に付けようとする児童が増加した。（意識調査より）
- ・体育授業で「課題を見付ける場面」「課題を解決する方法を考える場面」で児童にICTを活用させたことで『課題を解決して「できた」を実感している児童』の姿や迫っている姿が見られた。
- ・5学年における新体力テストでは、総合評価のABの割合が、7月28.9%から12月44.4%に向上した。（CDは35.6%から20.0%に減少）。7月と比較すると12月には全てのテスト項目の平均得点が向上した。また、反復横跳びの平均回数は48回、平均得点9.1点と高い数値となり、児童に大きな変容が見られた。
- ・体力優良証受賞児童が昨年度37人から今年度60人に増加した。
- ・メディアコントロールして生まれた時間の過ごし方として、「運動」に取り組む児童が増加した。
- ・「外で遊ぼうキャンペーン」活動に意欲的に参加する児童が多く見られ、運動習慣につながった。

〔学校評価アンケート12月実施〕



生まれた時間の過ごし方は、「運動」に取り組む児童が多くみられます。メディアコントロールが運動をするきっかけづくりに！

（2）今後の課題

- ★1年間の実践であったが体力向上におけるたくさんの成果があった。来年度以降も継続して取り組み、検証を続けていきたい。